2）各大学 授業スケジュールと授業毎のアンケート結果

① 北海道医療大学

② 岩手医科大学

③ 昭和大学

① 北海道医療大学

平成26年度　ITを活用した授業スケジュール　北海道医療大学

I. STEP1《3年生》（基礎知識の修得）

北海道医療大学歯学部3年生に対する授業計画:リハビリテーション科学概論

授業（回）（80分）	期間・内容					
	年月日	時限	学習項目	到達目標	担当	WG
授業1	平成26年4月10日（木）	2	全身がわかる歯科医師がなぜ必要か	全身がわかる歯科医師がなぜ必要かについての社会背景が説明できる。	草野 薫 講師（顎顔面口腔外科学分野）	2
授業2	平成26年7月10日（木）	2	超高齢社会と歯科医療	1. 超高齢社会について説明できる。 2. 超高齢社会と歯科医療について概説できる。 3. 高齢者に多く見られる基礎疾患について列挙できる。	千葉 逸朗 教授（保健衛生学） 入江 一元 教授（組織学）	3
授業3	平成26年7月17日（木）	2	超高齢社会とチーム医療①	高齢者の心身の特徴を概説できる。	越野 寿 教授 豊下 祥史 講師 （咬合再建補綴学）	WG4
授業4	平成26年7月24日（木）	2	口腔乾燥症と疾患	1. 唾液の分泌に影響を与える因子について説明できる。 2. 口腔乾燥症の口腔内所見について説明できる。 3. 口腔乾燥症と基礎疾患との関連について説明できる	安彦 善裕 教授（臨床口腔病理学） 長澤 敏行 准教授 (個体差健康科学研究所)	WG1
授業5	平成26年8月21日（木）	2	超高齢社会とチーム医療②	高齢者の疾患と死因の特徴について概説できる。	越野 寿 教授 豊下 祥史 講師 （咬合再建補綴学）	WG4

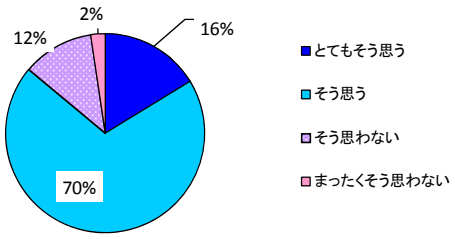
Ⅱ. STEP2《４年生》（臨床推論能力の養成）

北海道医療大学歯学部5年生に対する授業計画 :高齢者歯科学

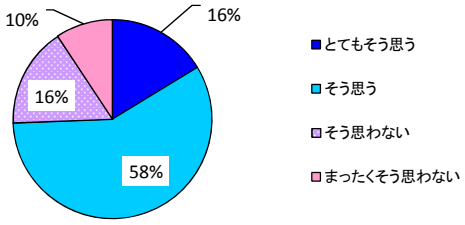
授業（回）（80分）	期間・内容					
	年月日	時限	学習項目	到達目標	担当	WG
授業1	平成26年7月11日（金）	1	超高齢社会とチーム医療①	高齢者の心身の特徴を概説できる。	越野　寿 教授（咬合再建補綴学） 豊下 祥史 講師（咬合再建補綴学）	4
授業2		2	VP教材についてのオリエンテーション	VP教材の使用方法について学ぶ。	越野　寿 教授（咬合再建補綴学） 豊下 祥史 講師（咬合再建補綴学）	
授業3	平成26年8月29日（金）または9月5日(金)	1	チーム医療における歯科医師の役割（回復期）	脳梗塞などの疾患に罹患した患者に対して退院後に行う地域連携医療の実際について、VPやe-ラーニングで学ぶ。	越野　寿 教授（咬合再建補綴学） 豊下 祥史 講師（咬合再建補綴学）	4
授業4		2				4

北海道医療大学3年生　学習項目：超高齢社会と歯科医療
実施日：平成26年7月10日2限（担当：千葉、入江）

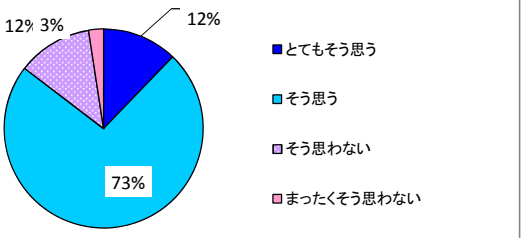
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



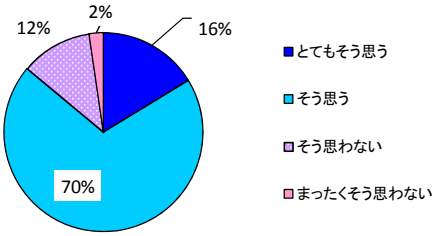
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



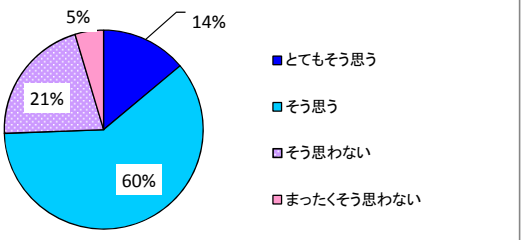
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



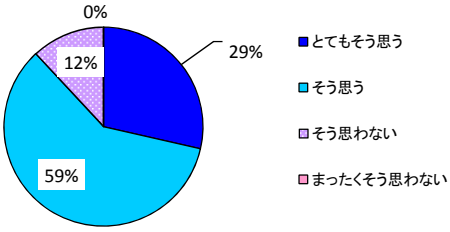
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



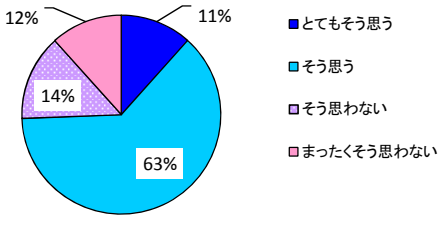
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



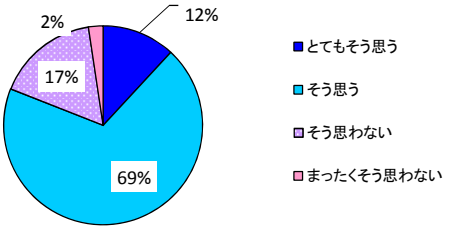
6.今回の授業の解答時間は十分であった



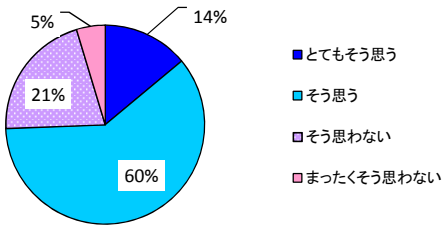
7.今回の授業でe-ラーニングとリソース講義の組み合わせは良かった。



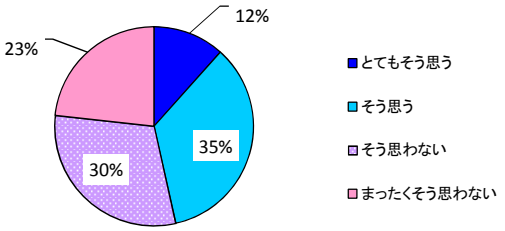
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



北海道医療大学3年生　学習項目：超高齢社会と歯科医療
実施日：平成26年7月10日2限（担当：千葉、入江）

【自由記載】

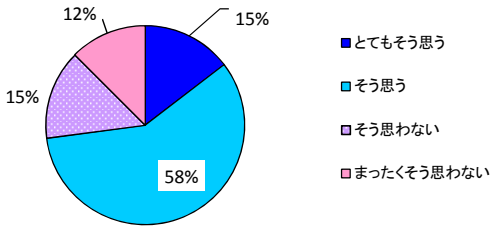
1．今回の授業で良かったことを書いてください。
パソコンを利用したこと。（8名）
ていねいな説明でわかりやすかった。(3名)
プリントでは見づらいグラフが見やすかった。(2名)
今後の社会について学ぶことができた。
課題を打ち込めたこと。
モダンな感じで良かった。

2．今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
パソコンの操作が大変。（6名）
事前学習をなくしてほしい。
講義資料のページ上でメモできるようにしてほしい。

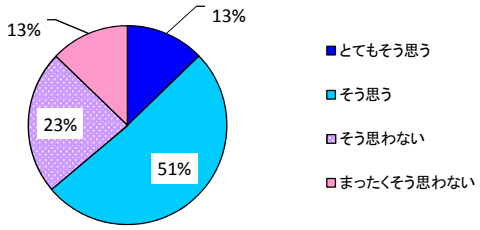
3．その他気づいたことを書いてください。
パソコンの得手不得手が目立った。(2名)
プリントを配るならパソコン授業の意味がないのでは。
リハビリの授業なのか衛生の授業なのかわからないので どちらのテスト範囲なのかわからない。
楽しかった。

北海道医療大学3年生　学習項目：超高齢社会とチーム医療①
実施日：平成26年7月17日2限（担当：越野、豊下）

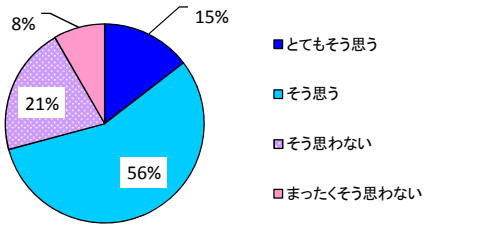
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



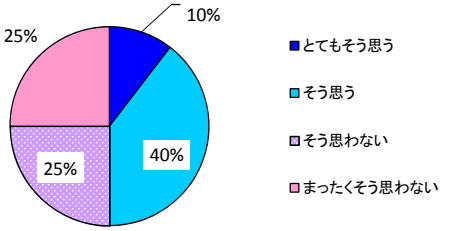
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



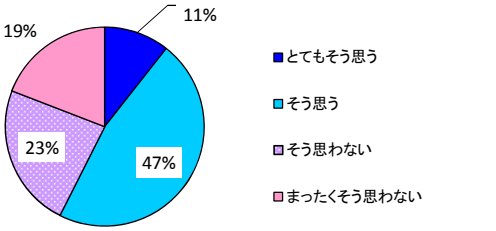
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



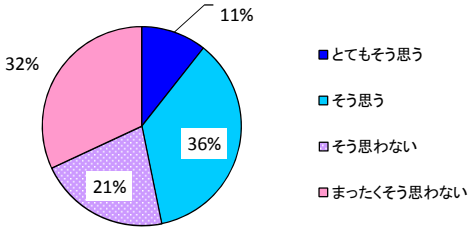
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



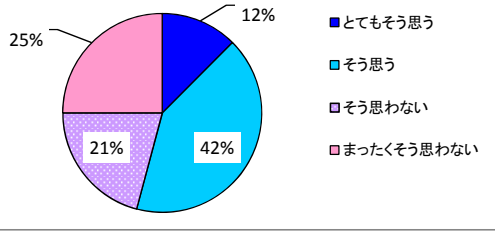
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



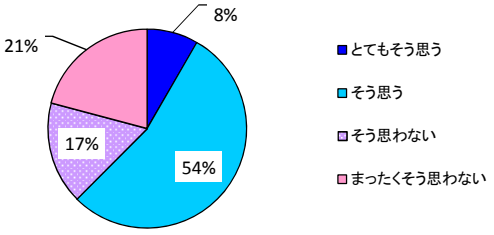
6.今回の授業の解答時間は十分であった



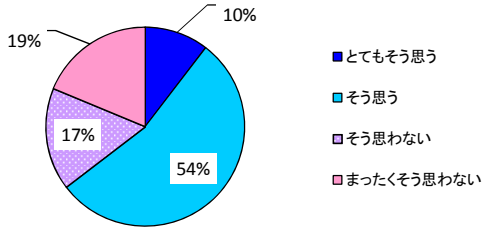
7.今回の授業でe-ラーニングとリソース講義の組み合わせは良かった。



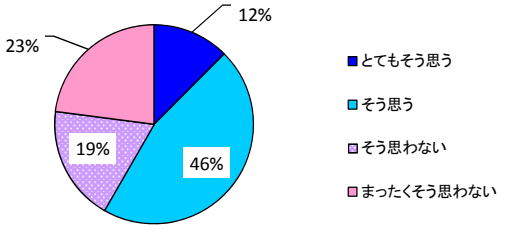
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



北海道医療大学3年生　学習項目:超高齢社会とチーム医療①
実施日:平成26年7月17日2限(担当:越野、豊下)

【自由記載】

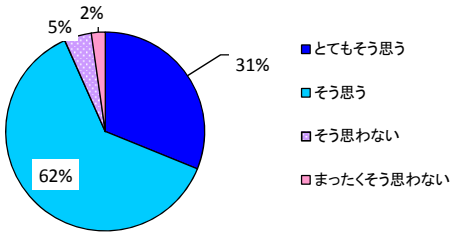
1. 今回の授業で良かったことを書いてください。
ビデオを使った授業内容は大変分かりやすかった。（3名）
老人の気持ちが分かった。

2. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
教員がもっとシステムを理解すべき。（7名）
PCの操作が難しい。(4名)
何を答えさせたいのか分からない。
時間が足りない。

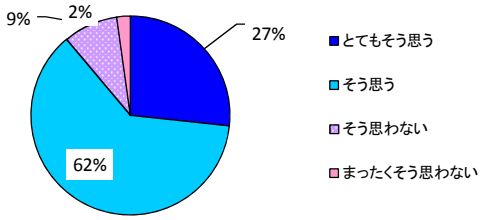
3. その他気づいたことを書いてください。
普通の授業スタイルの方が良い。(2名)
PCが使いにくい。

北海道医療大学3年生　学習項目：口腔乾燥症と疾患
実施日：平成26年7月24日2限（担当：安彦、長澤）

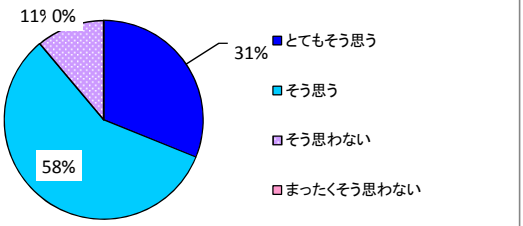
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



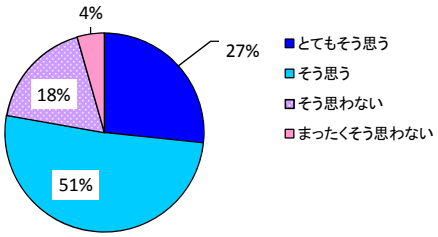
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



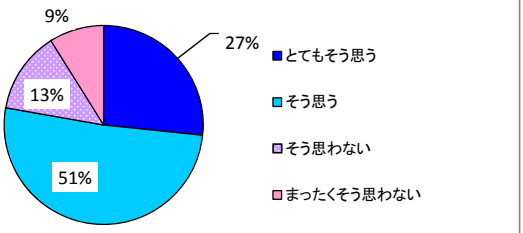
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



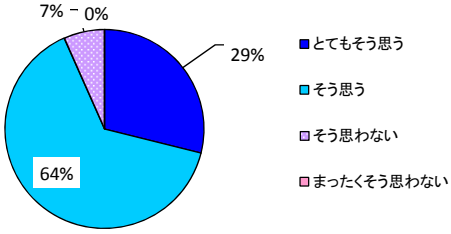
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



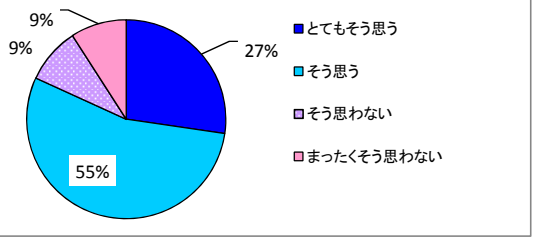
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



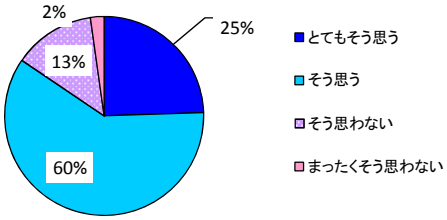
6.今回の授業の解答時間は十分であった



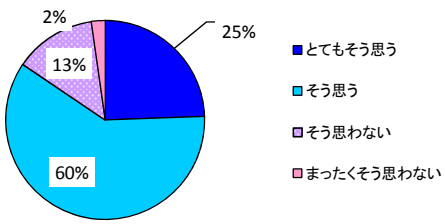
7.今回の授業でe-ラーニングとリソース講義の組み合わせは良かった。



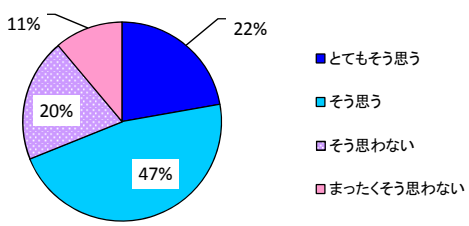
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



北海道医療大学3年生　学習項目：口腔乾燥症と疾患
実施日：平成26年7月24日2限（担当：安彦、長澤）

【自由記載】

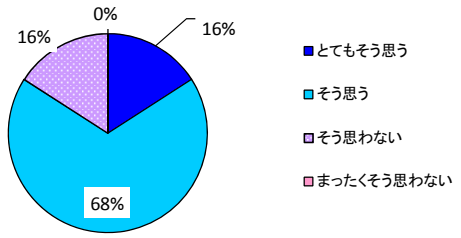
1．今回の授業で良かったことを書いてください。
図やイラストがあってわかりやすかった。（4名）
授業がスムーズに進んだので良かった。(2名）
問題形式で復習できた。(2名）
回答時間が十分だった

2．今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
一字一句合ってないと正解にならないところと、順不同にしてほしい
パソコンを無理に使わなくてもいいのではないかと思いました。
やりにくかった。

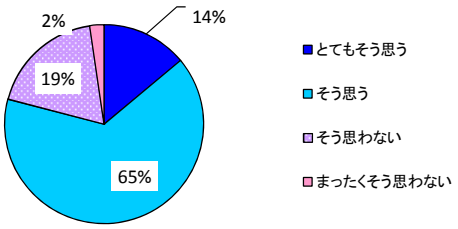
3．その他気づいたことを書いてください。
正解の幅を広げて欲しい。
普通の授業の方が良い。

北海道医療大学3年生　学習項目：超高齢社会とチーム医療②
実施日：平成26年8月21日2限（担当：越野、豊下）

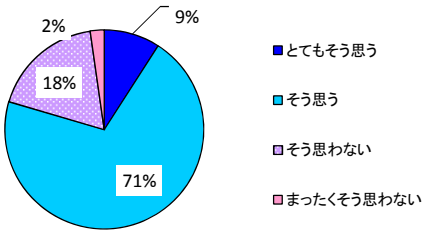
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



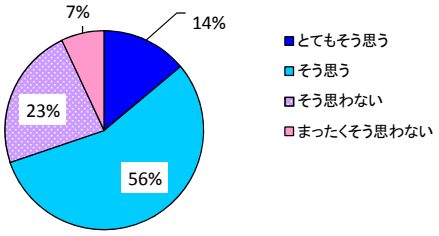
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



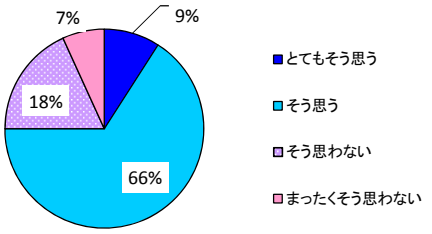
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



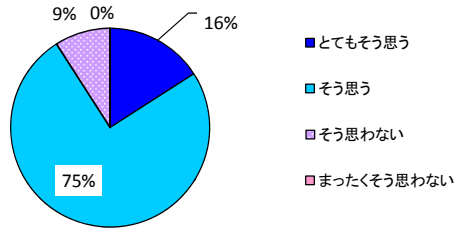
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



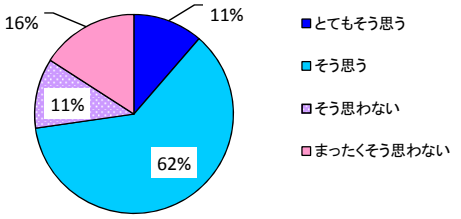
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



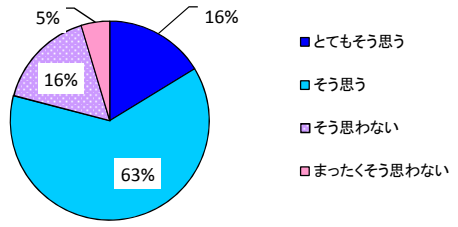
6.今回の授業の解答時間は十分であった



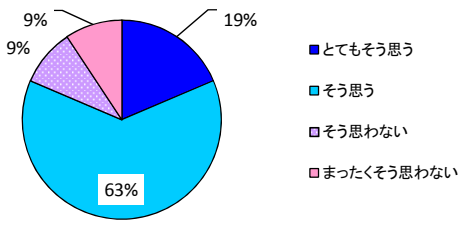
7.今回の授業でe-ラーニングとリソース講義の組み合わせは良かった。



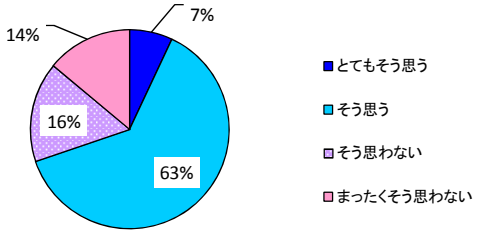
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



北海道医療大学3年生　学習項目：超高齢社会とチーム医療②
実施日：平成26年8月21日2限（担当：越野、豊下）

【自由記載】

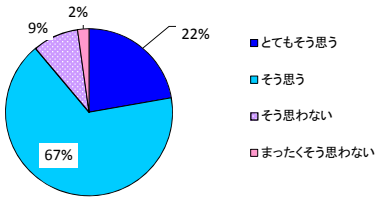
1．今回の授業で良かったことを書いてください。
ビデオが分かりやすかった。（6名）
歯科の大切さを改めて感じることができた。（3名）
確認テストができたこと。

2．今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
プリントを配布してほしい。（2名）
ビデオの音量。（2名）
授業でPCを使わなくても良いのでは。（2名）
やりにくい。

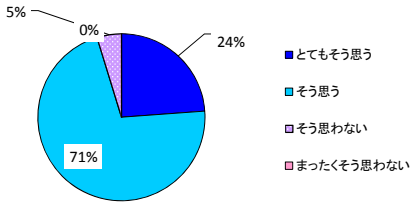
3．その他気づいたことを書いてください。
わかりやすかった。
選択項目がまばら。
みんなだらだらしてしまう。

北海道医療大学5年生　学習項目：超高齢社会とチーム医療①
実施日：平成26年7月11日1限（担当：越野、豊下）

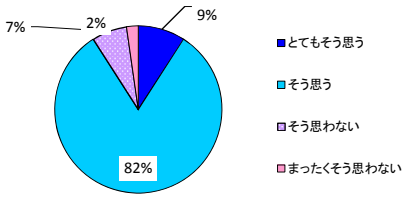
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



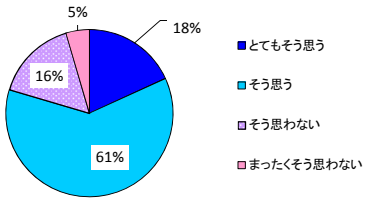
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



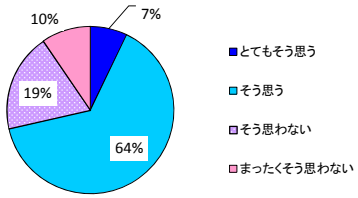
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



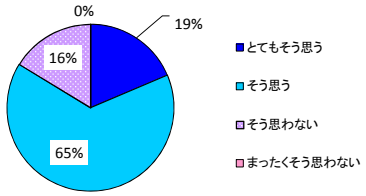
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



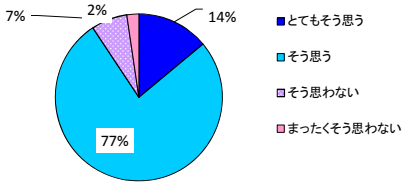
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



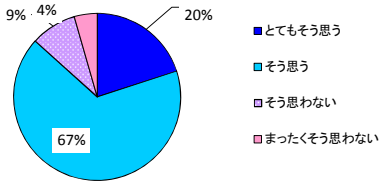
6.今回の授業の解答時間は十分であった



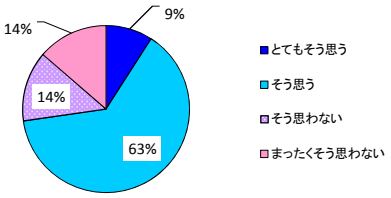
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



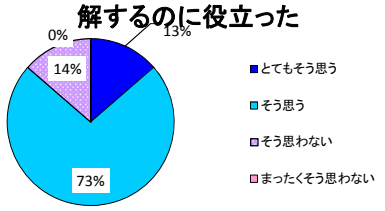
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



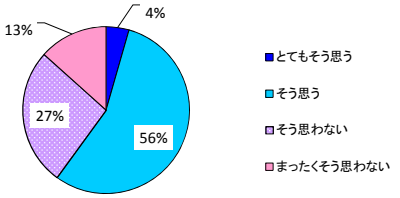
9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.VPを用いた授業は基礎的な知識をどのように臨床へ応用するか理解するのに役立った



11.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



北海道医療大学5年生　学習項目:超高齢社会とチーム医療①
実施日:平成26年7月11日1限(担当:越野、豊下)

【自由記載】

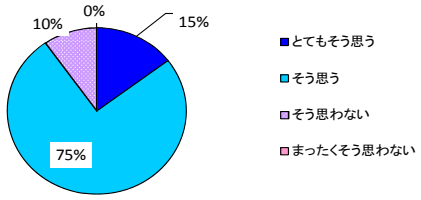
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
動画で学べるのが良かった。(27名)
普段の授業と一味違った雰囲気で、好奇心を刺激された。（4名）
高齢者の特徴を理解できた。(2名)
スライドを見ながら小テスト形式で参加できる点。（3名）
パソコンを用いて一斉に授業を行えたこと。(2名)
システム的に面白いし、プリントアウトしなくても課題が提出できるのが非常に良いと思った。
パソコンを使うことで頭も指も使うので頭に入りやすくなる。
問題を解いた後に、すぐに解説資料が見られたのがよかった。
授業をききながらパソコンで進行していくため、効率よく授業を受けられた。
しっかりと授業を聞いてないと先に進めないので、授業に取り組む姿勢は普段の授業よりいいと思う。
全体的に良かった。
理解しやすかった。
おもしろかった

2.今回の授業で改善して欲しいことを書い≡ っ ∞ ↕ ™ ⁹
教室が暑い。(6名)
操作方法が分かりにくかった。（4名）
模範解答をもう少し充実してほしい。（3名）
進行をスムーズにしてほしい。（3名）
パソコンの不具合が多かった。（2名）
声がよく聞こえないところがあった。
気になったところのビデオを自分でみられるようにしたい。
パソコンが得意ではないので操作時間がもう少しほしかった。
質問の意図が不明確なものがあった。
授業の説明をもう少し早くしてもらえれば、暇な時間がなくて充実したものとなったと思う。

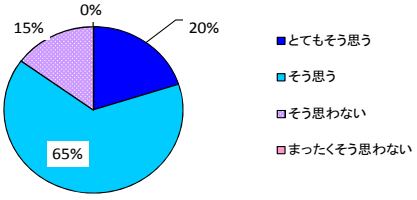
3. その他気づいたことを書いてください。
いままで体験したことのない講義で良かった。
患者さんのシュミレーションは楽しみ。
パソコン使うのが普段と違って良い。
手元に資料が残らないのが若干不安なので、事前に印刷用史料などをアップしてあると良い。
動画を２回目見る時には、もう少しどこの部分がどういう意図で作られていたのかを理解して見たいので、事前にもう少し詳しい解説がほしい。
もっと動画を増やしてほしかった。
これを自分のペースでできるようになったら、大変面白い。
問題をランダムにしてクリアするまで帰れないようにするのはどうか。
高齢者歯科だけでなく、他の科目でも活用できれば良いと思った。
部屋が暑いので、今後の授業では、部屋を涼しくしてほしい
PCの使いやすさを考えると、コールよりも今日の教室のほうが使いやすいと思います。
面白い講義だった。

北海道医療大学5年生　学習項目：チーム医療における歯科医師の役割（回復期）
実施日：平成26年8月29日1,2限（担当：越野、豊下）

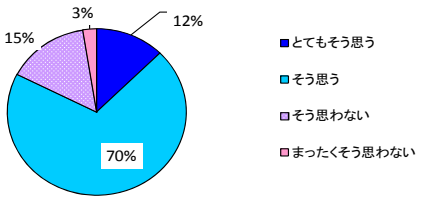
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



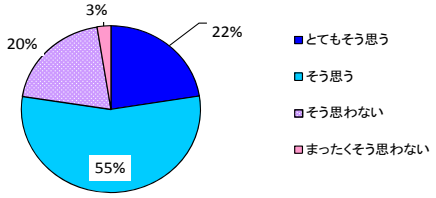
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



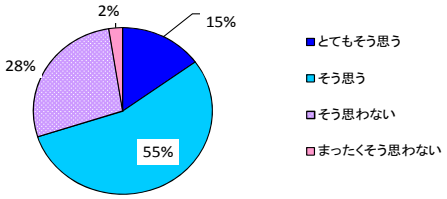
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



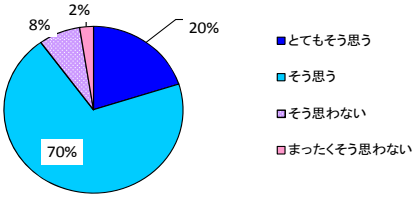
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



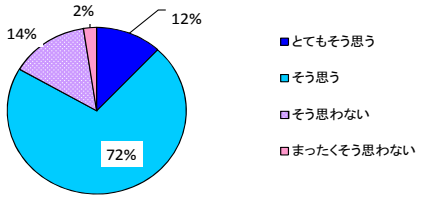
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



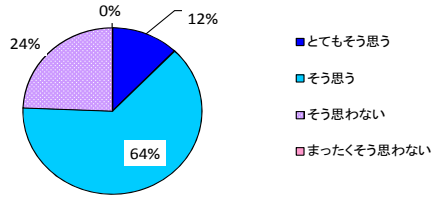
6.今回の授業の解答時間は十分であった



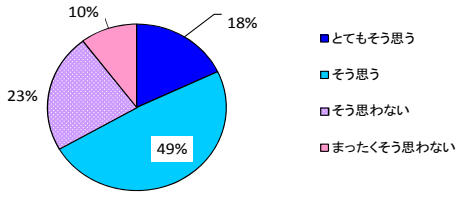
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



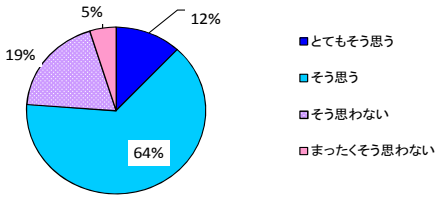
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



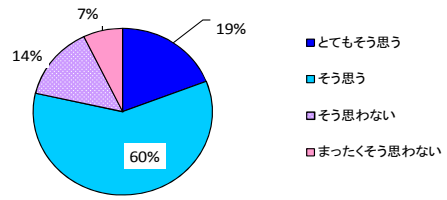
9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.VPを用いた授業は基礎的な知識をどのように臨床へ応用するか理解するのに役立った



11.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



北海道医療大学5年生　学習項目:チーム医療における歯科医師の役割(回復期)
実施日:平成26年8月29日1,2限(担当:越野、豊下)

【自由記載】

1.今回の授業で良かったことを書いてください。
VPシステムは、実際に自分が診察しているかのような臨場感があった。(16名)
PCを使った授業が分かりやすかった。(2名)
照会状の書き方を学べた。(2名)
脳卒中について学ぶことができた。(2名)
自分で課題をやることで興味を持てるし、その後の授業も理解しやすい。
時間がある程度自由に使えること・教室が変わるのでリフレッシュできること。
４年の復習になった。
楽しかった。

2. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
患者の返答の精度を高めてほしい。(9名)
進行度をそろえなくてはいけないので、個人でもう少しできるようにしてほしい。
家にパソコンがないので宿題や事前課題はなるべく出さないでほしい。
パソコンに不慣れな人には、少しわかりにくいところもあるので、チュートリアルがあれば良いと思う。
医療面接の説明等が長いと感じてしまった。
授業後の問題と解答欄の関連が難しすぎる。
照会状はひな形というものが存在する以上それがまったくわからないので書けなかった。
パソコンの不具合が多い。

3. その他気づいたことを書いてください。
時間が１コマ単位だと難しいので、もう少し焦点を絞る必要がありそうだと思う。
「内科の先生との連絡を取る」という内容のキーワードがシビアで入りにくかった。
ノートパソコンでできなかった。
システムが、まだ少し分かりづらい。

② 岩手医科大学

平成26年度　ITを活用した授業スケジュール　岩手医科大

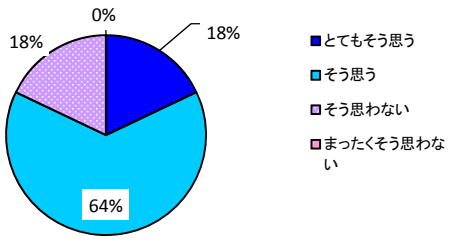
I. STEP1《3年生》（基礎知識の修得）

岩手医科大学歯学部3年生に対する授業計画:「社会と歯科医療・チーム医療（大学間連携IT教育）（３年）

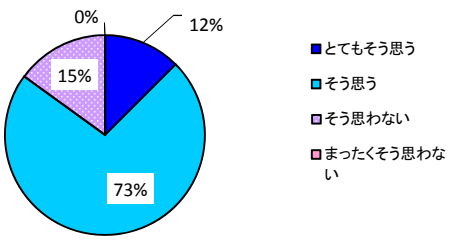
授業（回）（80分）	期間・内容					
	年月日	時限	学習項目	到達目標	担当	WG
授業1	平成26年9月22日（月）	4	**オリエンテーション** 三大学連携IT教育の目的、使用設備について理解する。	1. 三大学連携IT教育で学ぶ目標を説明する。 3. 電子ポートフォリオを作成する。 2. PCを用いて必要な情報を得る。	城 茂治 教授（歯科麻酔学分野）	
授業2	平成26年10月2日（木）	1	**トライアル** 三大学連携IT教育システムについて習熟する。	1. ITシステムに接続できる。 2. ITシステムを利用できる。 3. 電子ポートフォリオを作成する。 4. ITシステムのトラブルに対処する。 5. ITシステムの使用規約を遵守する。	城 茂治 教授（歯科麻酔学分野）	
授業3	平成26年10月2日（木）	2	**高齢社会と歯科医療１** 日本の将来人口推計等から今後の日本の医療・歯科医療体系を考る。	1. 高齢化社会について説明する。 2. 高齢化社会と歯科医療について概説する。 3. 高齢者に多く見られる基礎疾患について列挙する。	岸　光男 准教授 （予防歯科学分野）	4
授業4	平成26年10月3日（金）	1	**高齢化会とチーム医療１** 脳梗塞を合併した歯科患者を通して医療・歯科医療の仕組みと連携を学ぶ。	1. 脳梗塞発症から症状の回復までの一連の医療体制を概説する。 2. 医療・歯科医療の連携と病院におけるチーム医療の基本を説明する。	藤村朗 教授（機能形態学分野） 須和部 京介（歯周療法学分野）	3
授業5	平成26年10月3日（金）	2	**高齢社会とチーム医療２** 脳梗塞を合併した歯科患者を通して歯科が担う役割を学ぶ。	高齢者の口腔の変化、特に口腔乾燥症について学習する。 １．唾液について概説できる。 ２．口腔乾燥症の成因を列挙できる。 ３．口腔乾燥症による影響を列挙できる。	藤村 朗教授（機能形態学分野） 須和部 京介（歯周療法学分野）	3
授業６	平成26年10月27日（月）	1	**高齢社会と歯科医療2** 高齢者の身体的、心理的特徴を理解し、医療面接時の注意点について学ぶ。	1.医療面接の目的と方法を説明する。 2.主訴、既往歴、現病歴の定義を説明する。 3.医療情報の収集法を説明する。 4.基礎疾患を有する高齢者での医療面接での注意点を列挙する。 5.SOAPについて説明する。	城 茂治 教授（歯科麻酔学分野） 近藤 尚知 教授 （補綴・インプラント学講座）	4
授業７	平成26年10月28日（火）	1	**高齢者の口腔疾患** 高齢者に多く見られる口腔疾患（特に口腔乾燥症）について学ぶ。	1. 唾液の分泌に影響を与える因子について説明する。 2. 口腔乾燥症の口腔内所見について説明する。 3. 口腔乾燥症と基礎疾患との関連について説明する。	小林 琢也 講師 （補綴・インプラント学講座） 熊谷 章子 助教(口腔外科学分野)	1
授業８	平成26年10月28日（火）	2	**高齢者の口腔疾患** 高齢者に多く見られる口腔疾患（特に口腔乾燥症）の口腔審査法と検査について学ぶ。	1. 口腔内環境・機能検査として、唾液分泌能測定、口腔乾燥度測定、細菌数測定、嚥下機能測定、および咬合力測定を実施する。 2. 検査の結果を評価する。 3. 異常の原因や原疾患を概説する。	熊谷 章子 助教(口腔外科学分野) 小林 琢也 講師 （補綴・インプラント学講座）	1

岩手医科大学3年生　学習項目：高齢社会と歯科医療1
実施日：平成26年10月2日1,2限（担当：城、岸）

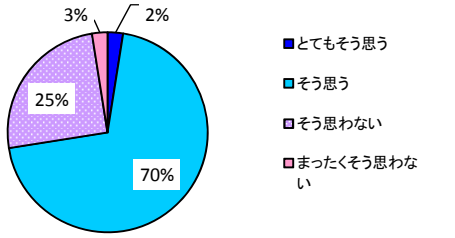
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



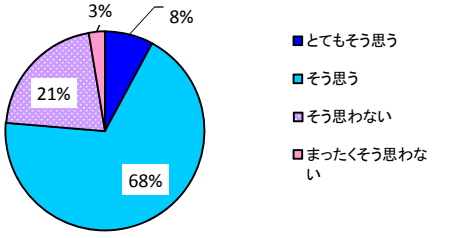
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



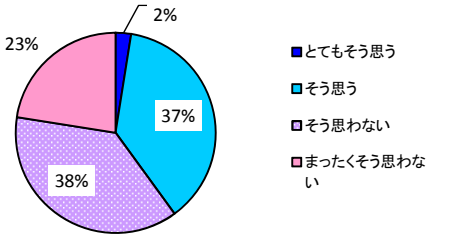
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



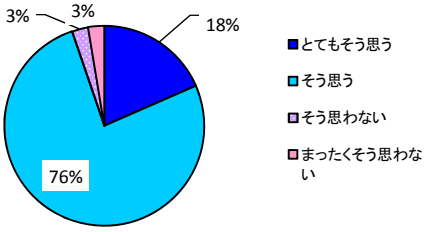
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



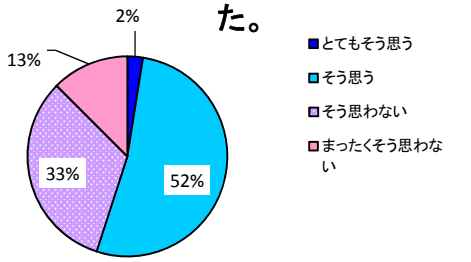
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



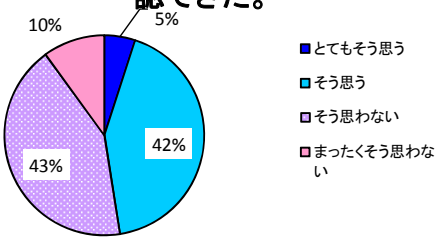
6.今回の授業の解答時間は十分であった



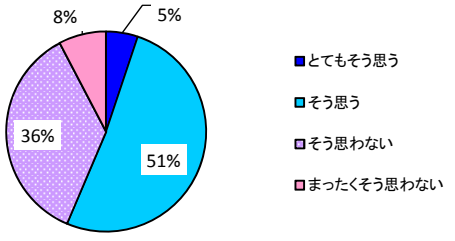
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



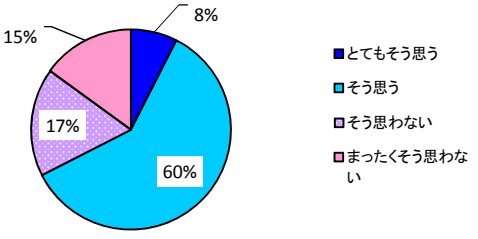
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



岩手医科大学3年生　学習項目：高齢社会と歯科医療1
実施日：平成26年10月2日1,2限（担当：城、岸）

【自由記載】

1.今回の授業で良かったことを書いてください。

高齢者医療の内容がまとまっていて分かり易く勉強できた。(5名)
コンピュータ学習であるため全員が手元でも資料を見られるところ。(3名)
講義を聞いて、すぐ問題を解くところがよかった。(2名)
紙だと文字など不鮮明なところが見やすい。
事前学習があったのが良かった。
パソコンを使う授業は楽しいと思う。
高齢化について考える機会を持てた。
解答がわかりやすかった
操作性が良い。
復習できてよかった。
難しかった。
講義は分かり易く良かったが、資料の図と文字のバランスが悪いように思えた。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。

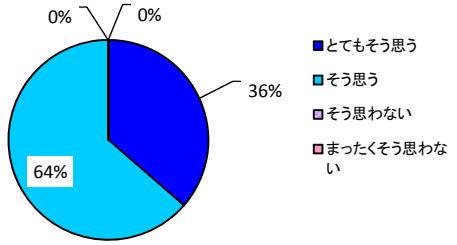
講義内容と授業中のテストの内容をリンクさせてほしい。(6名)
語彙記入型の問題は解答内容がタイトなので、語群をつくったり、解答に幅を持たせてほしい。(4名)操作をわかりやすくしてほしい。コンテンツの題をわかりやすくしてほしい。(3名)
まとめテストの内容が難しい。(3名)
ネットを使う場合でも、紙媒体のようにノートのような web資料に書き込めるようにしてほしい。
スライドだけでは理解できない。
この後レジメとるの大変。
1枚目のスライドのイラストがぼやけていて読みづらい。
途中で、接続が切れるので、切れないようにしてほしい。
VPは良くないと思った。

3. その他気づいたことを書いてください。

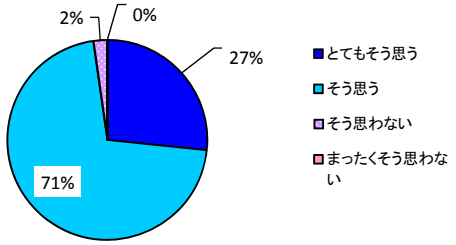
アクセス方法が難しい。ソフトが重く、PCとの接続が悪い。表示わかりにくく、コンテンツを開くのに時間がかかった。まだうまく使いこなせてないです。

岩手医科大学3年生　学習項目：高齢化会とチーム医療1,2
実施日：平成26年10月3日1,2限（担当：藤村、須和部）

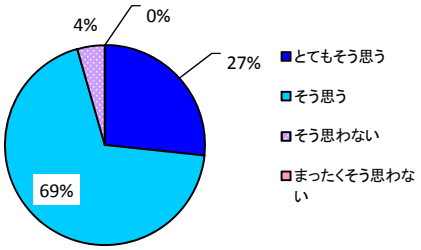
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



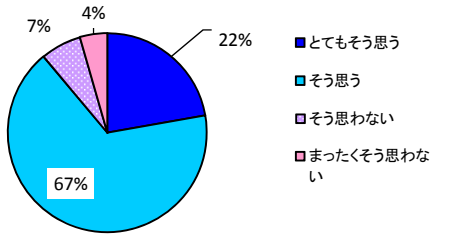
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



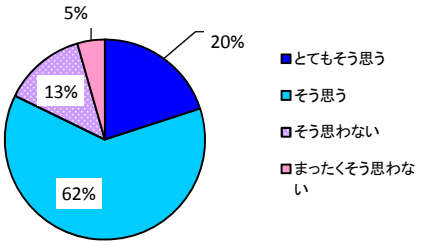
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



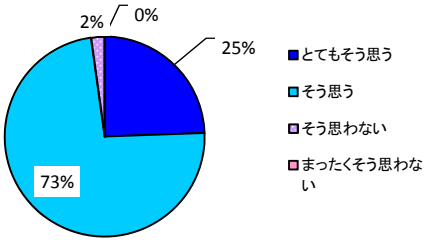
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



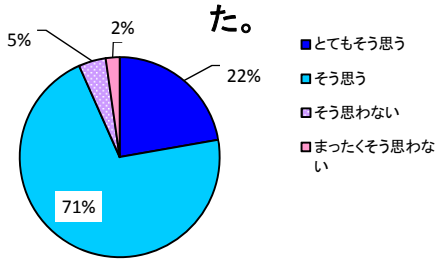
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



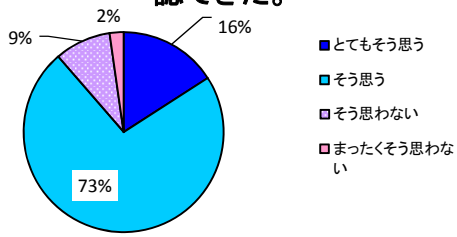
6.今回の授業の解答時間は十分であった



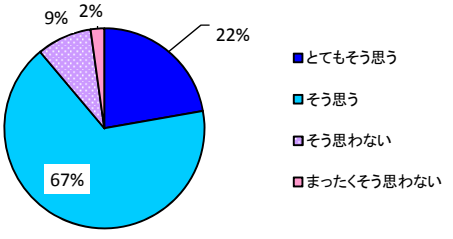
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



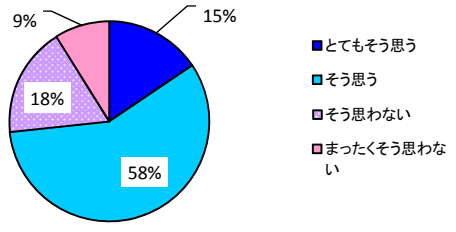
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



岩手医科大学3年生　学習項目：高齢化会とチーム医療1,2
実施日：平成26年10月3日1,2限（担当：藤村、須和部）

【自由記載】

1.今回の授業で良かったことを書いてください。

先生の説明が印象に残りやすく分かり易かった。(8名)
興味がもてるビデオなどわかりやすく良かった。(7名)
楽しかった。ネットを使用する授業に慣れてきた。(5名)
ビデオの内容で、口腔内の状態が、全身に関与するウェイトが重いことに気づかされた。勉強になった。(2名)高齢者疾患の復習になった。(2名)
歯科医師の仕事が歯を治すだけではないということが再確認できた。
PCを使用した授業は思ったよりもわかりやすく、問題と解説が連動しているので覚えやすかった。

2. 今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。

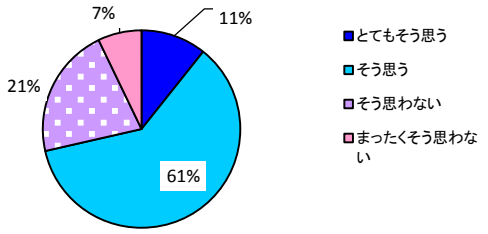
一字一句あってなければいけないのではなく、せめて解答例を増やしてほしい。(4名)
機能が難しい。
矢巾キャンパスで行いたい。

3. その他気づいたことを書いてください。

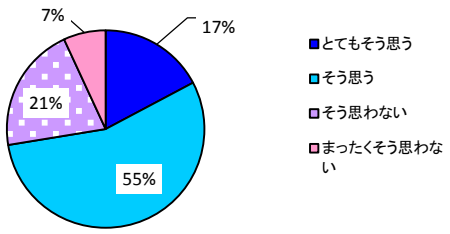
接続に時間がかかる場合がある。
口腔と全身について学べてよかった。
高齢化社会について考えさせられた。
わかりやすかった。

岩手医科大学3年生　学習項目：高齢社会と歯科医療2
実施日：平成26年10月27日1限（担当：城、近藤）

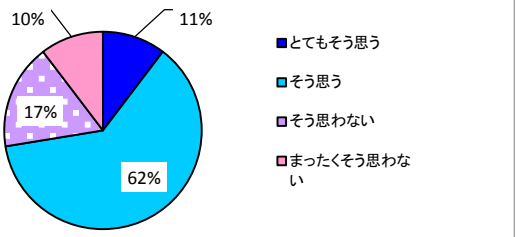
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



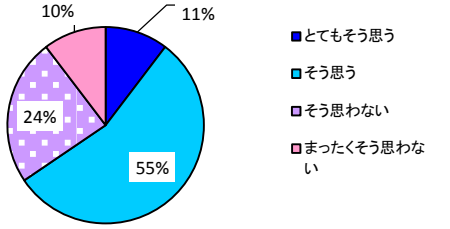
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



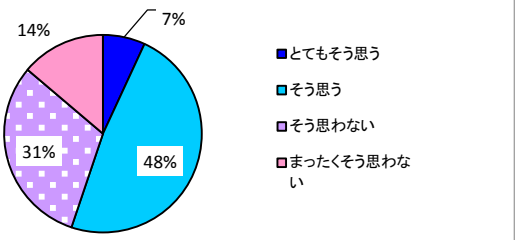
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



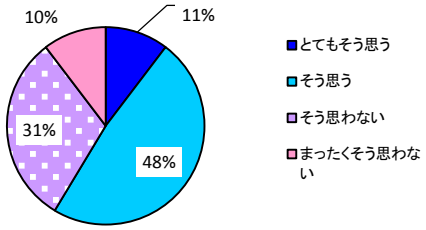
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



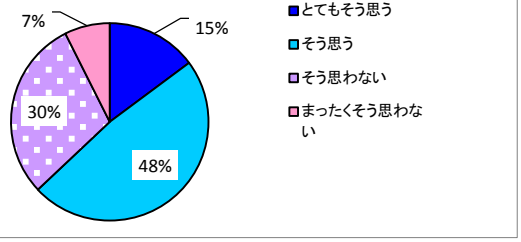
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



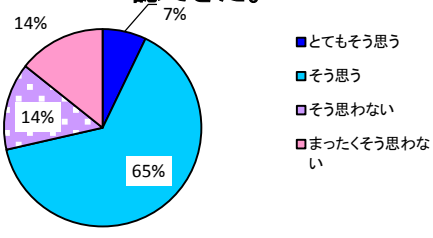
6.今回の授業の解答時間は十分であった



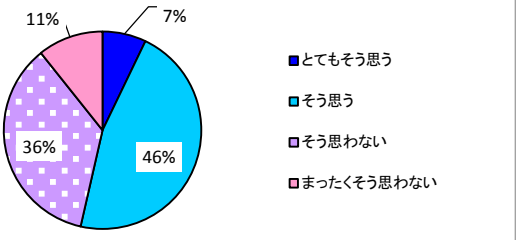
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



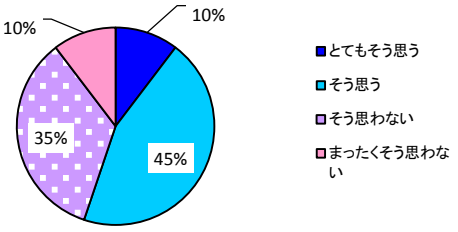
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



岩手医科大学3年生　学習項目：高齢社会と歯科医療2
実施日：平成26年10月27日1限（担当：城、近藤）

【自由記載】

1.今回の授業で良かったことを書いてください。

映像による説明はわかりやすかった。（2名）
循環器疾患が理解できた。(2名）
勉強になった。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。

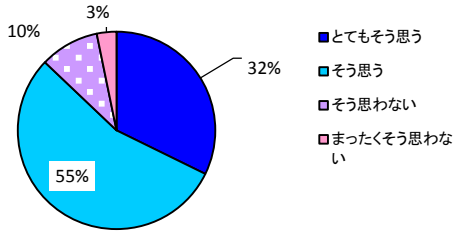
インターネット接続に時間がかかる。
解答の選択肢を複数にしてほしい。
問題解く時間がもっとほしい。
添付のPDFファイルが閲覧できない。

3. その他気づいたことを書いてください。

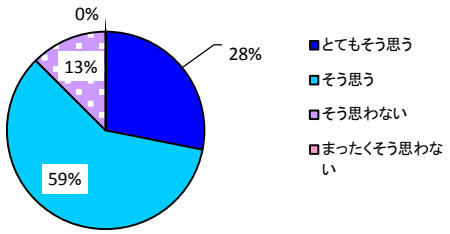
あらゆる学問の繋がりが学べた。
臨床が絡んでいて楽しい。
接続、操作がしにくい。

岩手医科大学3年生　学習項目：高齢者の口腔疾患
実施日：平成26年10月28日1限（担当：小林、熊谷）

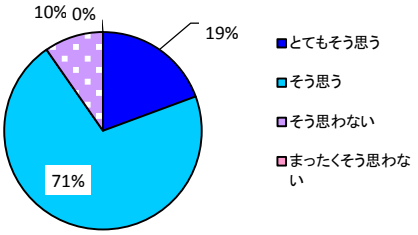
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



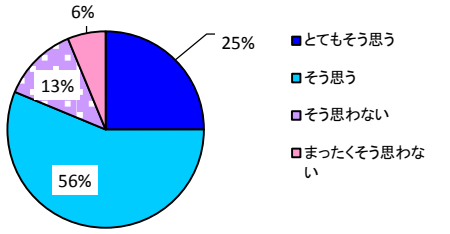
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



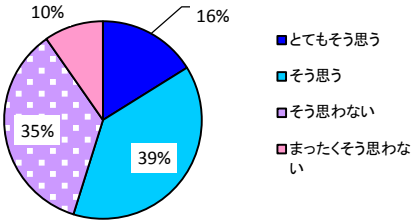
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



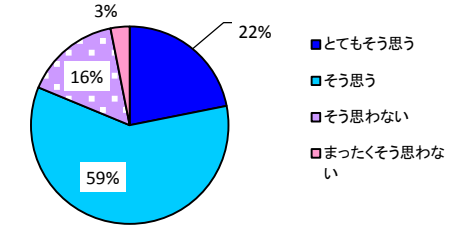
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



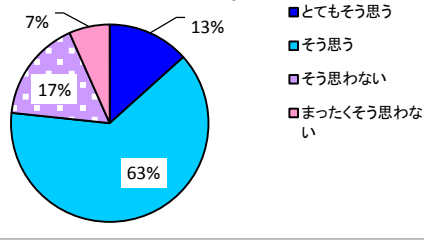
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



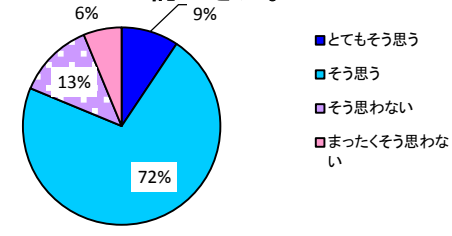
6.今回の授業の解答時間は十分であった



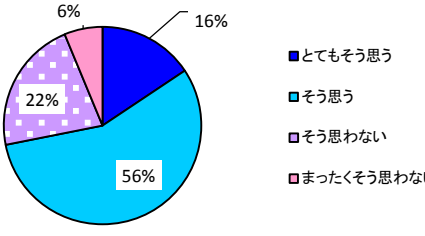
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



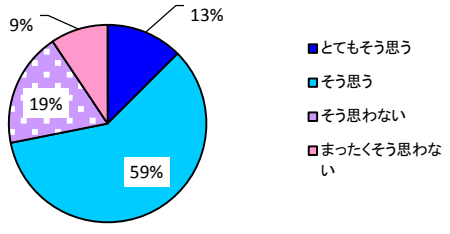
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



岩手医科大学3年生　学習項目：高齢者の口腔疾患
実施日：平成26年10月28日1限（担当：小林、熊谷）

【自由記載】

1.今回の授業で良かったことを書いてください。

全般的に分かり易かった。（3名）
動画が見られて良かった。
パソコンを使った簡単な講義。
口腔乾燥症について詳しく知ることができてよかった。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。

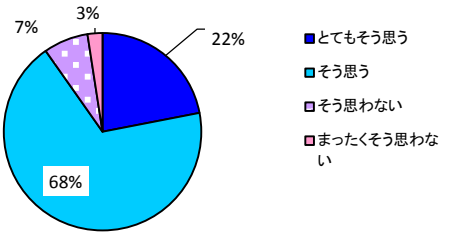
順不同の回答にも対応してほしい。

3. その他気づいたことを書いてください。

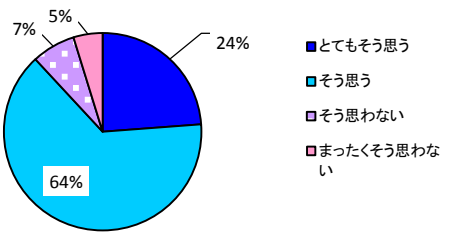
難しい。
もっと基礎的な学習が必要なのではないか。

岩手医科大学3年生　学習項目：高齢者の口腔疾患
実施日：平成26年10月28日2限（担当：小林、熊谷）

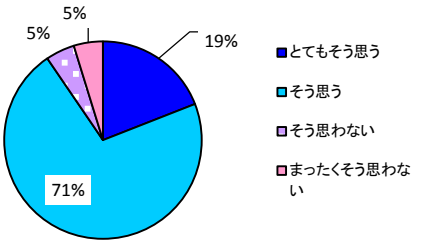
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



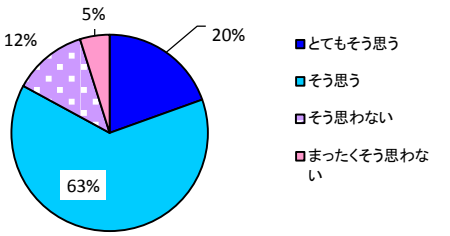
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



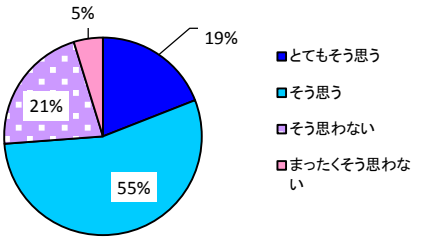
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



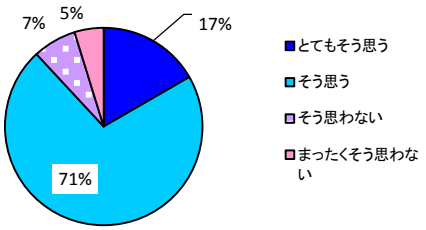
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



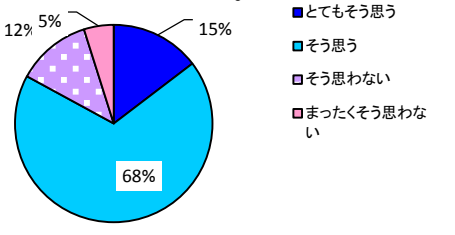
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



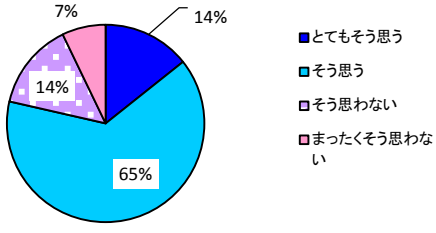
6.今回の授業の解答時間は十分であった



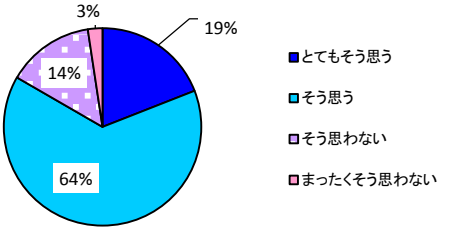
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



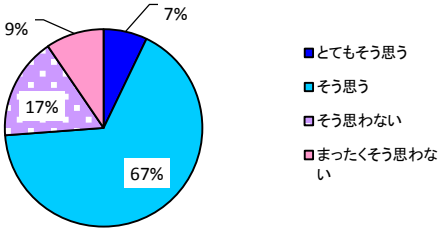
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



岩手医科大学3年生　学習項目：高齢者の口腔疾患
実施日：平成26年10月28日2限（担当：小林、熊谷）

【自由記載】

1.今回の授業で良かったことを書いてください。

実際の症例をみて、問題に答えることができたのでわかりやすかった。（3名）
口腔乾燥症について学べて良かった。（2名）
大変分かり易かった。動画・資料もとても見やすかった。（2名）
医療面接を通じて、何を読み取ればよいか勉強になった。
唾液について詳しく知ることができた。
基礎と臨床の応用が出来た。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。

回答の自由度を上げてほしい。（2名）

3. その他気づいたことを書いてください。

答えの順不順で誤答になるのは辛い。

平成26年度　ITを活用した授業スケジュール　岩手医科大

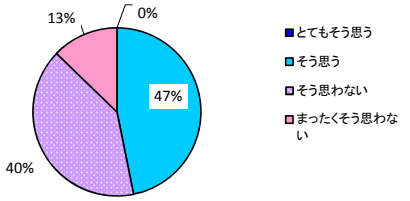
Ⅱ. STEP2《４年生》（臨床推論能力の養成）

岩手医科大学歯学部4年生に対する授業計画:「社会と歯科医療・チーム医療（大学間連携IT教育）（4年）

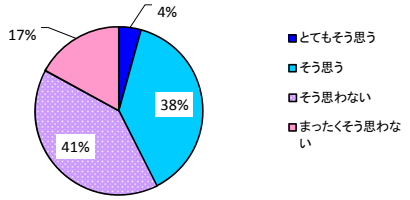
授業（回）（80分）	期間・内容					
	年月日	時限	学習項目	到達目標	担当	WG
授業1	平成26年9月12日(金)	4	**オリエンテーション** 三大学連携IT教育の目的、使用設備について理解する。	1. 三大学連携IT教育で学ぶ目標を説明する。 2. PCを用いて必要な情報を得る。 3. 電子ポートフォリオを作成する。	城 茂治 教授（歯科麻酔学分野）	
授業2	平成26年9月30日(火)	4	**トライアル** 三大学連携IT教育システムについて習熟する。	1. ITシステムに接続できる。 2. ITシステムを利用できる。 3. 電子ポートフォリオを作成する。 4. ITシステムのトラブルに対処する。 5. ITシステムの使用規約を遵守する。	城 茂治 教授（歯科麻酔学分野）	
授業3	平成26年10月2日(木)	1	**高齢社会とチーム医療１** 高齢社会でのチーム医療を行うに当たり、全身的な知識がどのように必要かを理解する。	1.高齢者に多く見られる基礎疾患を列挙する。 2.基礎疾患を有する患者の歯科診療時における注意点を挙げる。 3.口腔内科的疾患について概説する。 4.脳梗塞発症から症状の回復までの一連の医療体制を概説する。	城 茂治 教授（歯科麻酔学分野）	2 3
授業4		2	**高齢社会とチーム医療２** 脳梗塞などの疾患で入院した高齢者に対するチーム医療での歯科の関わりについて学び、急性期の歯科医師の役割を理解する。	1.脳卒中の急性期症状と全身および口腔の機能について説明する。 2.急性期のチーム医療体制を説明する。 3.病院における急性期の医療・歯科の連携医療を説明する。 4.病院における急性期患者に対する口腔ケアの実施について説明する。	藤村 朗 教授（機能形態学分野） 須和部 京介（歯周療法学分野）	3
授業5	平成26年10月8日(水)	3	**高齢社会とチーム医療３** 脳梗塞などの疾患を合併した高齢者に対するチーム医療での歯科の関わりについて学び、慢性期の歯科医師の役割を理解する。	高齢者の口腔の変化、特に口腔乾燥症について学習する。 １.唾液について概説できる。 ２.口腔乾燥症の成因を列挙できる。 ３.口腔乾燥症による影響を列挙できる。	藤村 朗 教授（機能形態学分野） 須和部 京介（歯周療法学分野）	1
授業6		4	**高齢社会と歯科医療１** 高齢者で多く見られる基礎的疾患を理解し、歯科治療時の注意点について学ぶ。	1.高齢者で多く見られる基礎疾患を列挙する。 2.糖尿病について説明する。 3.高血圧症について説明する。 4.糖尿病を合併する高齢者の歯科治療中の注意点を列挙する。 5.高血圧症を合併する高齢者の歯科治療中の注意点を列挙する。	城 茂治 教授（歯科麻酔学分野） 近藤 尚知 教授 （補綴・インプラント学講座）	2
授業7	平成26年10月10日(金)	4	**高齢社会と歯科医療２** 高齢者で多く見られる基礎的疾患を理解し、歯科治療時の注意点について学ぶ。	1.不整脈について説明する。 2.心房細動を合併する高齢者の歯科治療中の注意点を列挙する。 3.抗凝固療法の適応について説明する。 4.抗凝固療法中の高齢者の歯科治療中の注意点を列挙する。	城 茂治 教授（歯科麻酔学分野） 近藤 尚知 教授 （補綴・インプラント学講座）	2
授業8	平成26年10月14日(火)	4	**高齢者の口腔疾患1** 高齢者に多く見られる口腔疾患（特に口腔乾燥症）の口腔審査法と検査について学ぶ。	1. 口腔乾燥を訴える患者の医療面接の要点を挙げる。 2. 口腔乾燥を訴える患者の鑑別診断をする。 3. 口腔乾燥症と基礎疾患との関連について説明する。 4. 口腔乾燥症の診断基準を挙げる。 5. 口腔乾燥症の治療法を説明する。	熊谷 章子 助教(口腔外科学分野) 小林 琢也 講師 （補綴・インプラント学講座）	1
授業9	平成26年10月17日(金)	3	**高齢者の口腔疾患２** 口腔乾燥症の口腔審査法と検査について学ぶ。	1. 口腔内環境・機能検査として、唾液分泌能測定、口腔乾燥度測定、細菌数測定、嚥下機能測定、および咬合力測定を実施する。 2. 検査の結果を評価する。 3. 検査の結果を説明する。 4. 検査結果から診断する。	岸 光男 准教授(予防歯科学分野) 熊谷 章子 助教(口腔外科学分野) 小林 琢也 講師 （補綴・インプラント学講座） 他	1～4
授業10		4				1～4

岩手医科大学4年生　学習項目：高齢社会とチーム医療1
実施日：平成26年10月2日1限（担当：城）

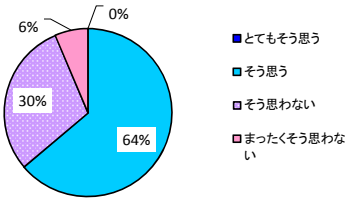
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



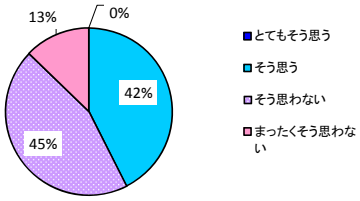
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



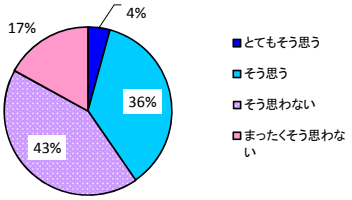
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



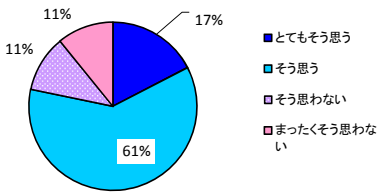
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



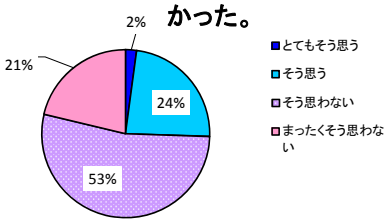
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



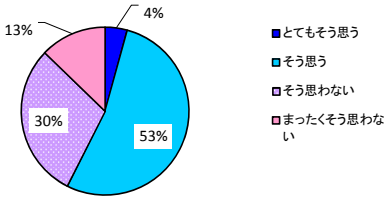
6.今回の授業の解答時間は十分であった



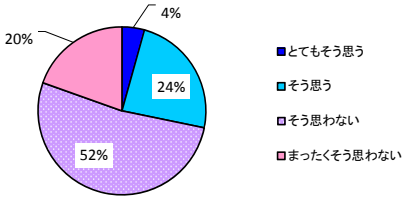
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



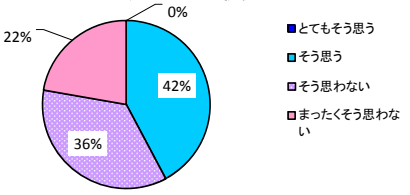
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



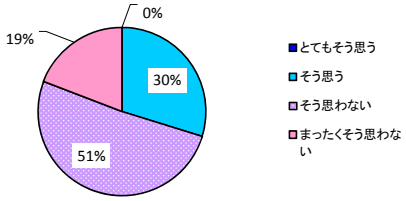
9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.VPを用いた授業は基礎的な知識をどのように臨床へ応用するか理解するのに役立った



11.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



岩手医科大学4年生　学習項目:高齢社会とチーム医療1
実施日:平成26年10月2日1限(担当:城)

【自由記載】

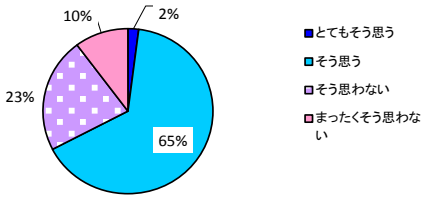
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
国民医療費のことや高齢者の医療費のことなどについて、自分で調べて詳しく知ることができたので良かった。(8名)演習をやってすぐに復習できたのでよかった。(3名)
パソコンを使えるようになった。(3名)
解説がわかりやすかった。グラフや表の参考になる資料が多かった。(3名)
個人のペースで進められたこと。(2名)
医療面接の復習が出来た。 (2名)
何度か受験することによって、自分の間違いに気づき、正しい知識を吸収できること。
最先端の教育を受けたような気がする。
国家試験問題を解いたこと。
操作が容易で答えやすかった。
VPが良い練習になった。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
ネット環境が安定していない。接続に時間がかかる。(6名)
回答の幅を広げてほしい。意味の同じ言葉であれば正解にしてほしい。(5名)
きちんと説明をしてほしい。 課題のやり方や課題をやる際の調べものするページのURLを表示してほしい。(4名)
事前予習課題が消えたり、当日やる課題が無いというような事態を改善してほしい。(2名)
時間が足りない。(3名)
VPと会話するときの文字が小さすぎる。
後から解説の時間があり、また解説がきれいにまとめられているので、事前学習の20分間はなくてもいいのではないかと思う。
自分で調べることも大切であるが、膨大なサイトから情報を探すよりも、解説を見て、そこから知識を深めていった方が効率的で、個人差が出ないと思う。
4年ではなく3年のIDP、DTP、TxADで行うのがベストだと思う。 macも使えるようにしてほしい。

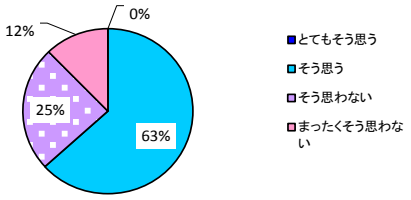
3. その他気づいたことを書いてください。
ＶＰについて、会話がなかなか通じないので、わざわざバーチャルでやる必要がない気がする
ネットで勉強するよりも、紙媒体の方が効率が良いと思う。
ネット環境が良くない。
指定時間内での課題は良いと思うが、家に持ち帰っての課題等は様々な不祥事が多いので出来れば避けてほしい。

岩手医科大学4年生　学習項目：高齢社会とチーム医療2
実施日：平成26年10月2日2限（担当：藤村、須和部）

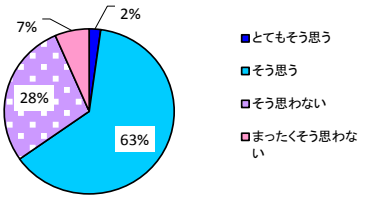
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



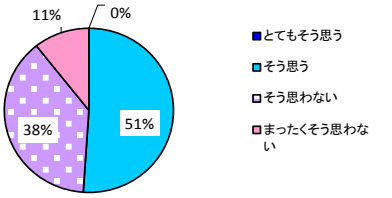
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



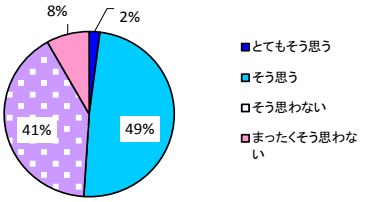
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



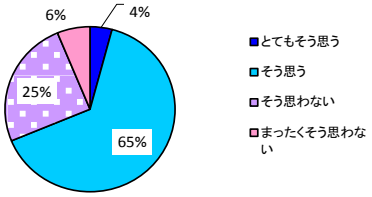
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



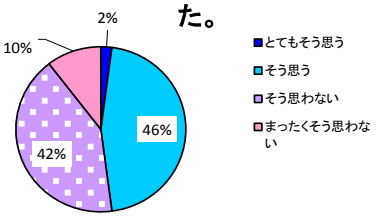
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



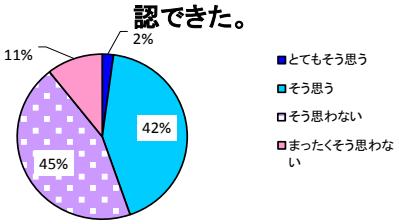
6.今回の授業の解答時間は十分であった



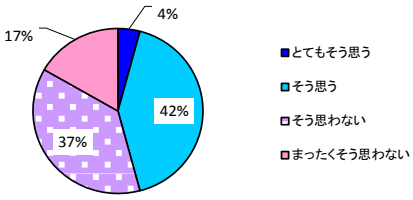
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



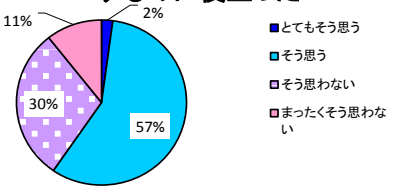
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



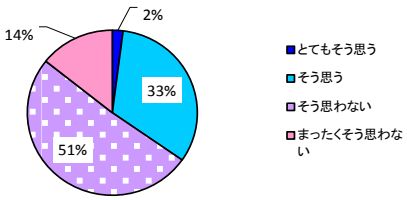
9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.VPを用いた授業は基礎的な知識をどのように臨床へ応用するか理解するのに役立った



11.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



岩手医科大学4年生　学習項目:高齢社会とチーム医療2
実施日:平成26年10月2日2限(担当:藤村、須和部)

【自由記載】

1.今回の授業で良かったことを書いてください。

医療面接の流れを復習できた。(5名)
前回よりVPが操作しやすかった(3名)
VPで患者が変わるのはとても良いと思った。 VPでさまざまな対応を考えられた。
VPが痛みに関してで質問しやすかった。
回答時間が十分にあってよかった。
高齢者の慢性疾患について学習できた。
説明がちゃんとされていたこと。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。

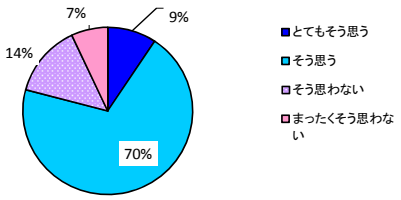
VPシステムの医療面接の難易度が高すぎる。医療面接のシナリオに沿った質問をしても答えてくれなかったり、見当違いな答えが返ってきたりする。(5名)
VPとの会話の文字が小さい。
unity system の作動がうまくいかないこともあるので、それを改善してほしい。マッキントッシュ対応にしてほしい。
取り組み時間が少ない。
VPの名前を日本名にしてほしい。
学校でPCを用意してほしい。
もう少し質問に対する答えをつくってほしい。

3. その他気づいたことを書いてください。

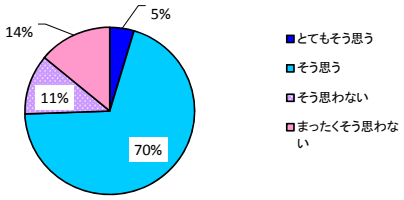
VPシステムを授業に利用している大学が3つしかないとのことだが、学習用システムとしてのレベルが低すぎるため、他の大学では採用していないだけなのではないかと思う。VPシステムを使うくらいなら、生徒同士で術者とSPに別れて行う従来の医療面接の練習のほうがはるかに良いと思う。

岩手医科大学4年生　学習項目：高齢社会とチーム医療3
実施日：平成26年10月8日3限（担当：藤村、須和部）

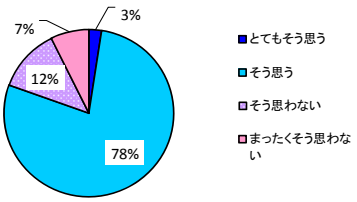
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



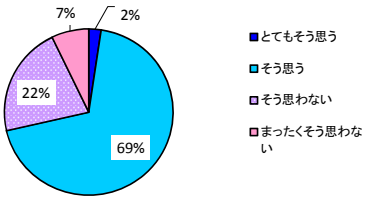
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



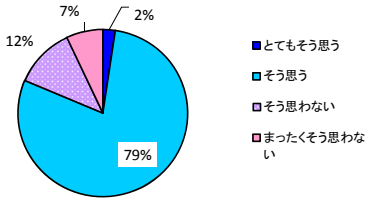
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



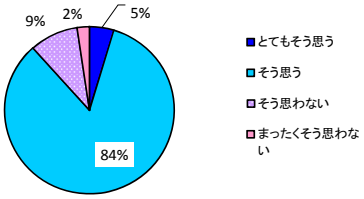
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



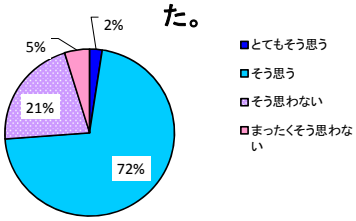
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



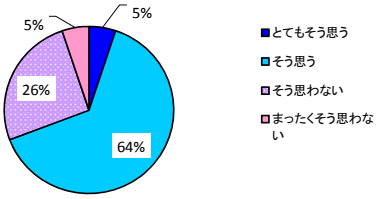
6.今回の授業の解答時間は十分であった



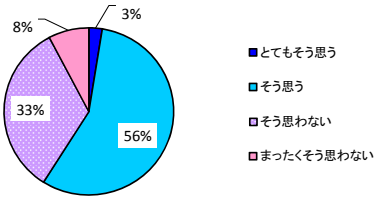
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



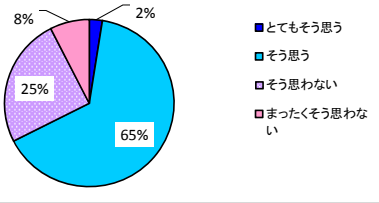
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



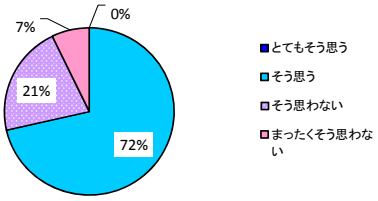
9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.VPを用いた授業は基礎的な知識をどのように臨床へ応用するか理解するのに役立った



11.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



岩手医科大学4年生　学習項目：高齢社会とチーム医療3
実施日：平成26年10月8日3限（担当：藤村、須和部）

【自由記載】

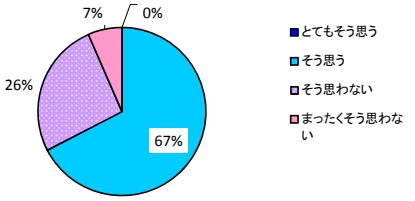
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
VP の解説がわかりやすかった。（6名）
紹介状の書き方を学ぶことができた。（5名）

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
特になし。

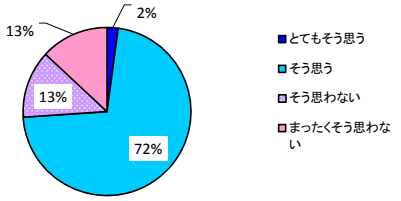
3. その他気づいたことを書いてください。
解説講義のおかげですっきりした。

岩手医科大学4年生　学習項目：高齢社会と歯科医療1
実施日：平成26年10月8日4限（担当：城、近藤）

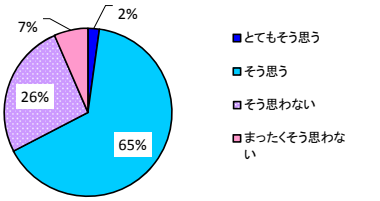
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



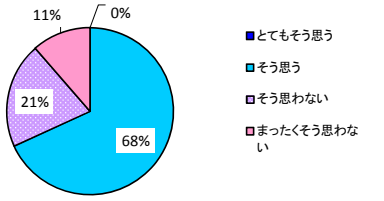
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



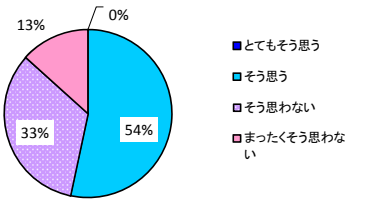
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



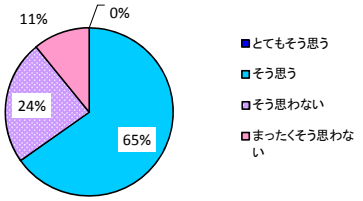
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



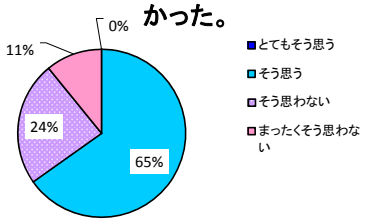
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



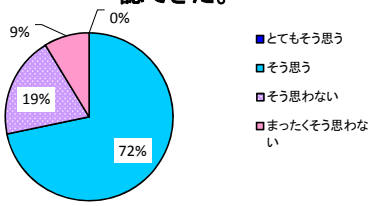
6.今回の授業の解答時間は十分であった



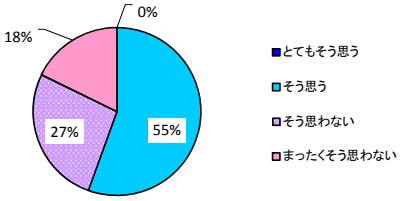
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



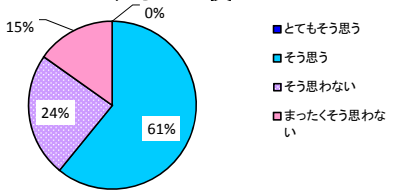
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



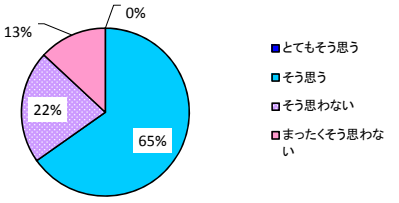
9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.VPを用いた授業は基礎的な知識をどのように臨床へ応用するか理解するのに役立った



11.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



岩手医科大学4年生　学習項目:高齢社会と歯科医療1
実施日:平成26年10月8日4限(担当:城、近藤)

【自由記載】

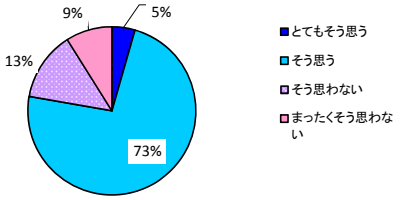
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
内科の内容を復習できた。（5名）
わからなかったところを講義で知ることができた。解説の時間が十分にあり良かった。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
課題をやっている時間に平行して講義だったので、内容が聞けなかったことが残念だった。（3名）
VPとの会話の文字が小さすぎる。

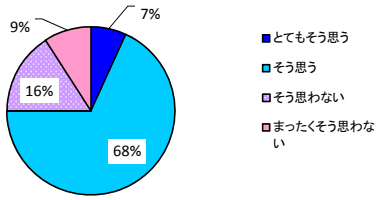
3. その他気づいたことを書いてください。
VPを操作する度にポップアップがブロックされてやりにくい。多少改善されたようだが、e-ラーニングは回答しづらい。

岩手医科大学4年生　学習項目：高齢社会と歯科医療2
実施日：平成26年10月10日4限（担当：城、近藤）

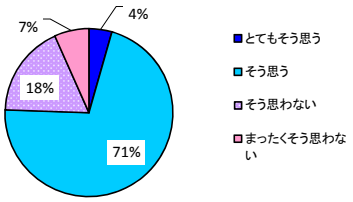
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



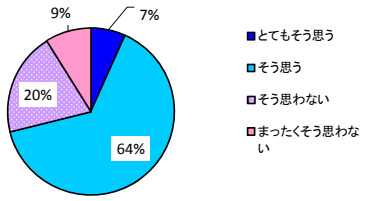
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



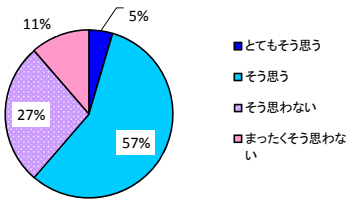
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



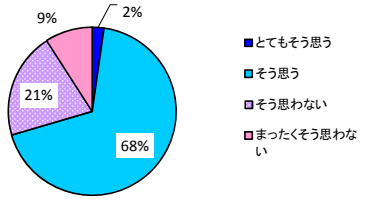
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



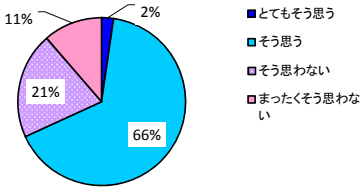
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



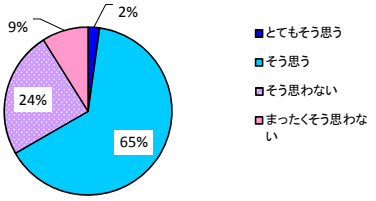
6.今回の授業の解答時間は十分であった



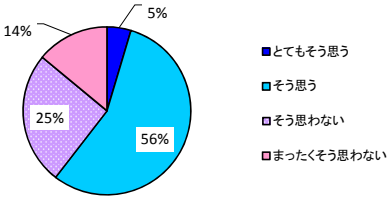
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



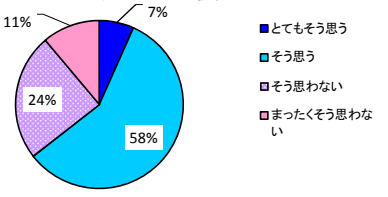
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



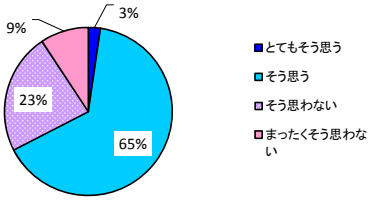
9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.VPを用いた授業は基礎的な知識をどのように臨床へ応用するか理解するのに役立った



11.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



岩手医科大学4年生　学習項目：高齢社会と歯科医療2
実施日：平成26年10月10日4限（担当：城、近藤）

【自由記載】

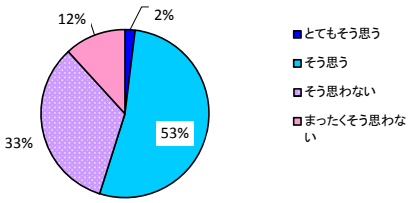
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
解説がわかりやすかった。（5名）
糖尿病と歯周病との関連を改めて学習できた。（4名） e-learningとVPが連動していて良かった。
糖尿病にならないようにしたいと思えた。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。演習時間が足りない。（3名）
e-ラーニングでの回答に融通がきかない。
まとめテストの不備が目立った。
VPのシステム。

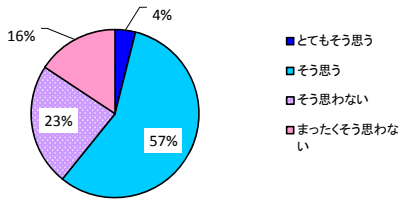
3. その他気づいたことを書いてください。
VPの時間が足りなかったのでもう少し余裕をもってやりたいと思った。 VPとの会話の文字が小さい。
学内ネットワークが不安定。

岩手医科大学4年生　学習項目：高齢者の口腔疾患1
実施日：平成26年10月14日4限（担当：熊谷、小林）

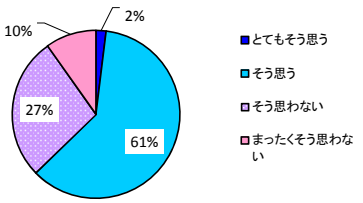
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



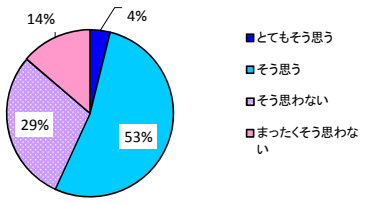
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



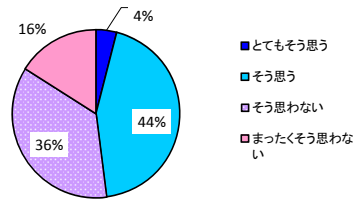
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



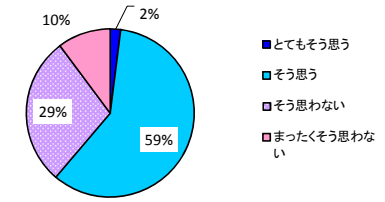
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



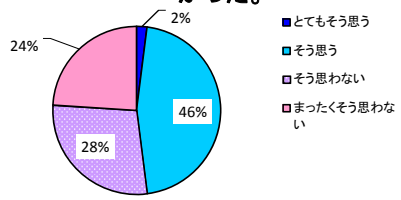
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



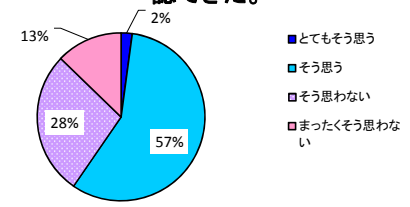
6.今回の授業の解答時間は十分であった



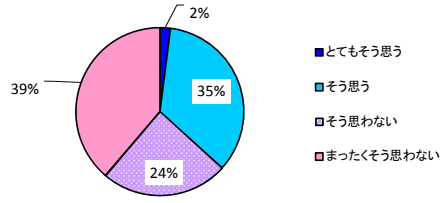
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



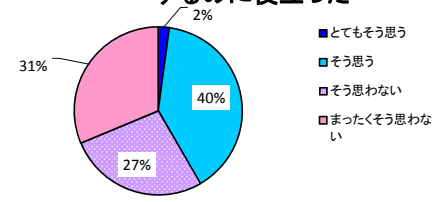
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



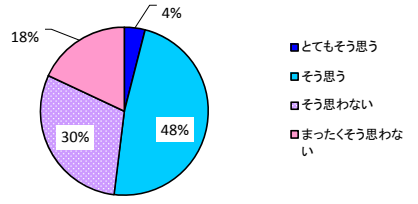
9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.VPを用いた授業は基礎的な知識をどのように臨床へ応用するか理解するのに役立った



11.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



岩手医科大学4年生　学習項目:高齢者の口腔疾患1
実施日:平成26年10月14日4限(担当:熊谷、小林)

【自由記載】

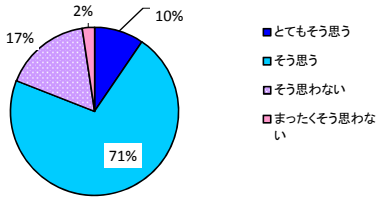
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
口腔乾燥症への知識が深まった。（4名）
問診のＶＴＲを見ながら問診票を書くのは参考になった。（3名）

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
VPの受け答えの幅が狭すぎる。（9名）
もう少しフィードバック（解説）があれば良かったと思う。（2名）
検査結果と診断結果がいまいちピンとこなかった。
VPとの会話の文字が小さい。時間の確保。

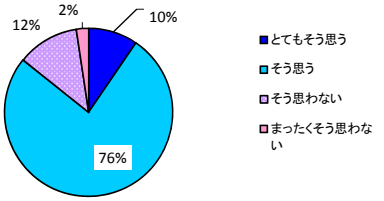
3. その他気づいたことを書いてください。
家族歴を聞き出すとき、患者氏名を答えてくる。 かかりつけ医院の名前を教えてくれない。

岩手医科大学4年生　学習項目：高齢者の口腔疾患2
実施日：平成26年10月17日3,4限（担当：岸、熊谷、小林）

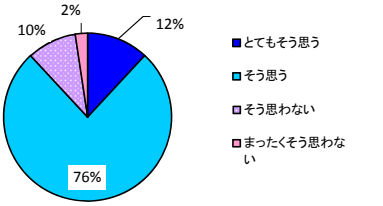
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



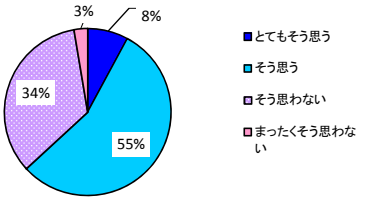
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



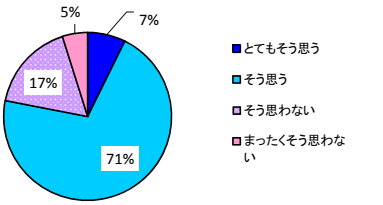
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



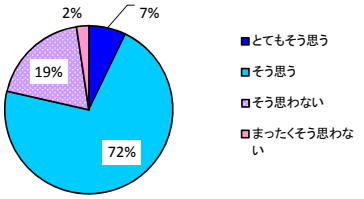
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



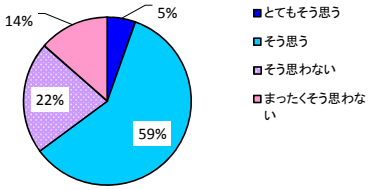
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



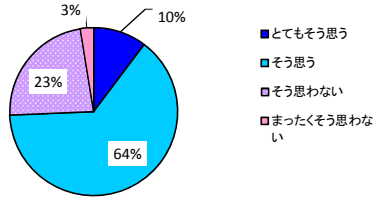
6.今回の授業の解答時間は十分であった



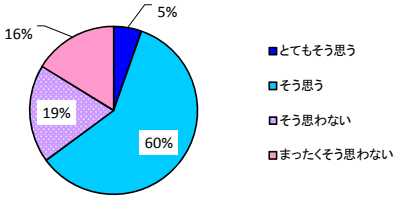
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



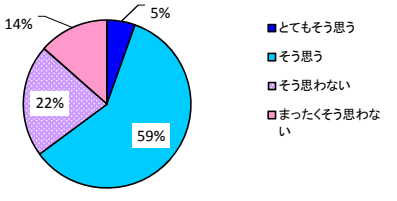
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



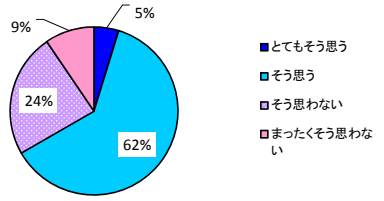
9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.VPを用いた授業は基礎的な知識をどのように臨床へ応用するか理解するのに役立った



11.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



岩手医科大学4年生　学習項目:高齢者の口腔疾患2
実施日:平成26年10月17日3,4限(担当:岸、熊谷、小林)

【自由記載】

1.今回の授業で良かったことを書いてください。
訪問歯科で行う簡単な嚥下機能検査などを経験できたのでよかった。（7名）

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
特になし。

3. その他気づいたことを書いてください。
ＶＰを使わないとスムーズに進行するが、はたしてパソコンを使う必要があったのかが疑問だった。

③ 昭和大学

平成26年度　ITを活用した授業スケジュール　昭和大学

I. STEP1《3年生》（基礎知識の修得）

昭和大学歯学部3年生に対する授業計画

ヒトの病気

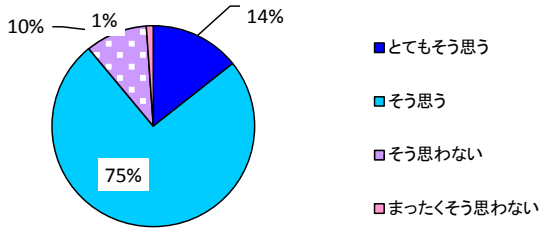
授業（回）（80分）	期間・内容					
	年月日	時限	学習項目	到達目標	担当	WG
授業1	平成26年4月16日（水）	3	**歯科診療中の全身管理と救急医療**	1. 術中の全身管理について説明できる。 2. 歯科診療中の医療安全と救急対応について説明できる。	飯島　毅彦 教授（歯科麻酔科学）	2

チーム医療と口腔医学Ⅰ

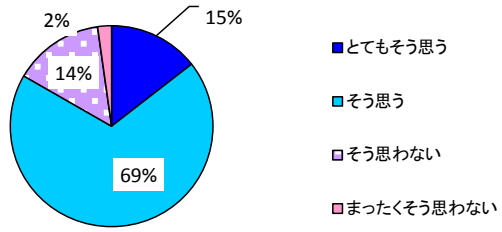
授業（回）（80分）	期間・内容					
	年月日	時限	学習項目	到達目標	担当	WG
授業1	平成26年9月16日（火）	1	**全身がわかる歯科医師がなぜ必要か？**	日本の高齢化率、将来人口推計から今後の日本の社会と医療を考える。高齢者の身体的、心理学的特徴と高頻度に見られる基礎疾患と口腔疾患を学ぶ。ビデオを通じて、歯科診療と全身状態との関連について考える。	片岡 竜太 教授（歯学教育学）	3
授業2		2			弘中 祥司 教授（口腔衛生学）	3
授業3	平成26年9月30日（火）	1	**脳梗塞を発症した患者から、医療の仕組みを学ぶ**	脳梗塞を発症し、入院加療の後に、自宅療養中の患者の歯科受診を通して、医療・歯科医療の仕組みと連携を学ぶ。チーム医療の基本（構成メンバーと役割）および歯科が担う口腔のケアの目的を学ぶ。	弘中 祥司 教授（口腔衛生学）	4
授業4		2				4
授業5	平成26年9月30日（火）	3	**口腔乾燥症と疾患①**	唾液・唾液分泌機能について、基本的事項をe-learningで学ぶ。基礎疾患を有する患者のシナリオを用いてSmall Group Discussionにより唾液分泌に影響を与える因子とそのメカニズムについて学習する。	美島 健二 教授（口腔病理学）	1
授業6		4				1
授業7	平成26年10月7日（火）	1	**口腔乾燥症と疾患②**	グループで課題に対する説明を考え発表する。発表後、e-learningとリソース講義により唾液・唾液分泌における基本的事項の確認、基礎疾患と唾液分泌障害の関連性について理解する。口腔乾燥症の患者に対する口腔ケアについて学ぶ。	美島 健二 教授（口腔病理学）	1
授業8		2				1
授業9	平成26年10月14日（火）	1	**口腔診察・検査実習と疾患**	唾液分泌能（ガム、サクソンテスト）、口腔乾燥度、細菌数、嚥下機能、および咬合力の測定を学生相互で実施し、結果をカルテに記入する。異常値が得られた場合、原因や原疾患についてe-learningで学ぶ。これらの検査を活用したD5病棟実習についてリソース講義で学ぶ。	美島 健二 教授（口腔病理学） 田中 準一 助教（口腔病理学） 井上 富雄教 授（口腔生理学） 中村 史朗 講師（口腔生理学） 望月 文子 助教（口腔生理学） 桑田 啓貴 教授（口腔微生） 森崎 弘史　講師（口腔微生）	1～4
授業10		2				1～4

昭和大学3年生　ヒトの病気
学習項目：歯科診療中の全身管理と救急医療
実施日：平成26年4月16日3限（担当：飯島）

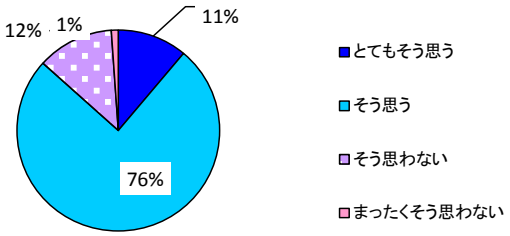
1. 今回の授業内容について理解しやすかった。



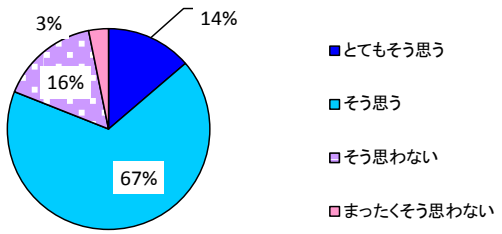
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



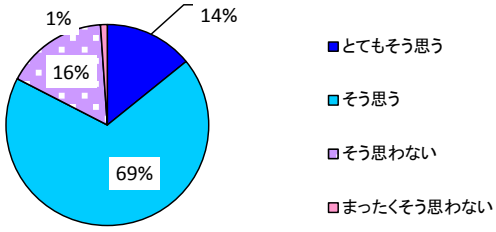
3. 今回の授業内容は自分のレベルにあっていた



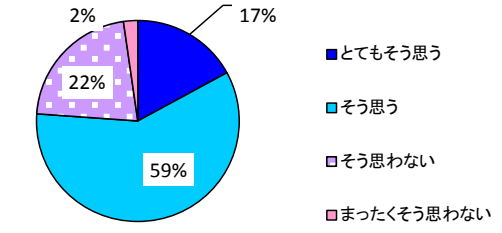
4.今回の授業のe-learningの設問は解答しやすかった。



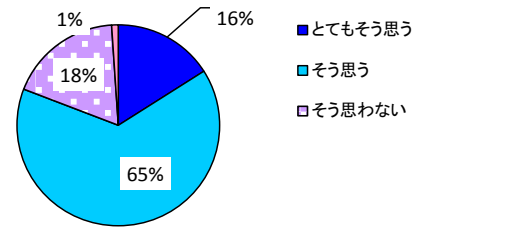
5.今回の授業の解答時間は十分であった。



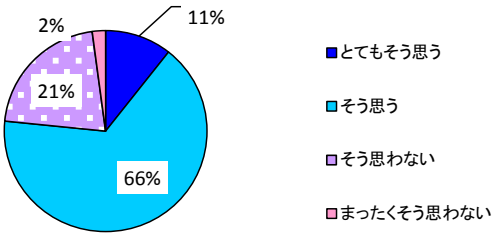
6.今回の授業でＰＣ操作は容易であった。



7.今回の授業でe-learningの操作は容易であった。



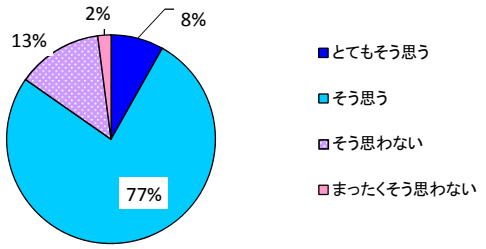
8.今回の授業でe-learningとリソース講義の組合せは良かった。



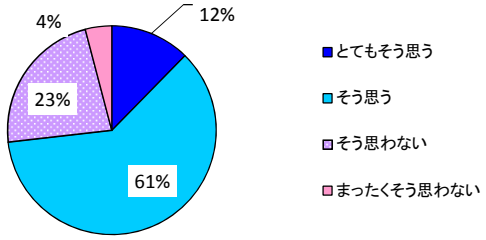
自由記載：
音をもっと聞き取りやすくしてほしい。解答のゾーンをもっと広くしてほしい。

昭和大学3年生 チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目：全身がわかる歯科医師がなぜ必要か？
実施日：平成26年9月16日1限（担当：片岡）

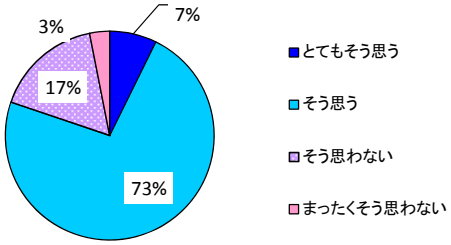
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



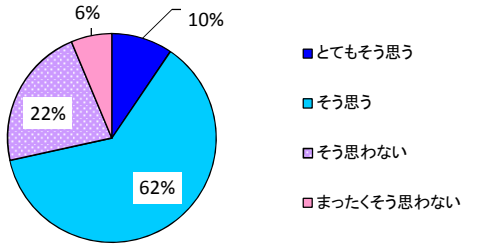
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



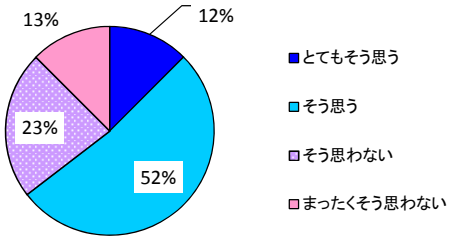
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



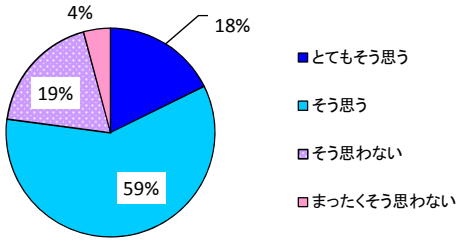
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



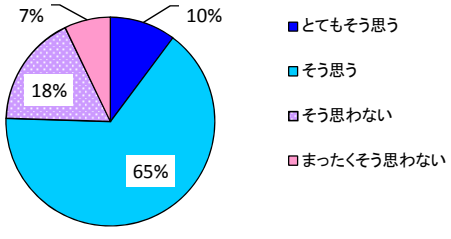
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



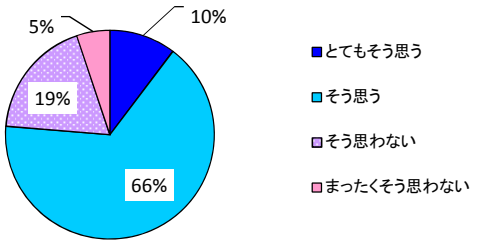
6.今回の授業の解答時間は十分であった



7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



昭和大学3年生 チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目:全身がわかる歯科医師がなぜ必要か？
実施日:平成26年9月16日1限(担当:片岡)

【自由記載】

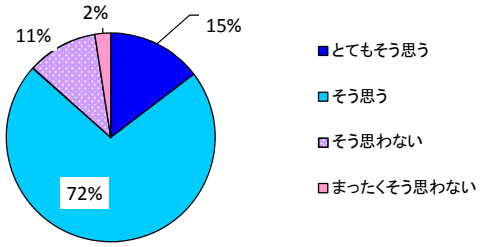
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
e-learningの解説がわかりやすかった。(23名)
前期に習った内容が復習でき、とてもよかった。(10名)
課題が大変参考になった。(5名)
現時点での自分の知識を確認することができて良かった。(3名)
授業のテンポが良かった。(2名)
各疾患の臨床データの数値の確認ができた。
通信がしっかりできたので良かった。
自分のペースで学習することが出来た。
最初に授業の目標を伝えてくれたこと。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
ネットワーク接続が悪かった。(11名)
問題を解く時間が短い。(4名)
問題が少し難しかった。(3名)
パソコン使用は抑えてほしいと感じた。(2名)
同じ授業内で目標書き出しシートを書かせることが多いので、最初の授業で今後の内容を大まかに説明し、授業全体で目標書き出しシートを書かせて欲しい。
ネット環境下でないとe-learningはできないので、プリントのほうが復習しやすい。
リソース講義だけを授業でやってもらい、e-ラーニングは自宅でやるような授業形式にしてほしい。
PCと講義が行ったり来たりなので、１時間の授業ではやや忙しく感じた。
ポートフォリオに不備が多かった。
回答の仕方が曖昧な場合や、複数ある場合の正解が分かりづらい。
操作が分かりづらい。
前説明をしっかりと行って欲しい。

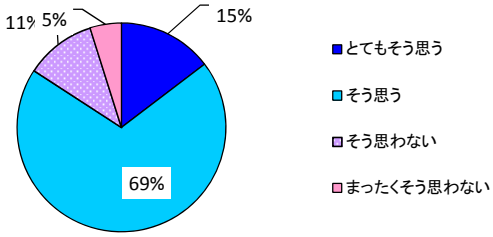
3. その他気づいたことを書いてください。
e-learningは分かりやすくて良い。(4名)
無線がつながりにくく、作業が滞った。(2名)
前に勉強した内容だったので、復習になってよかった
解答する時はネットの方が楽だが、接続が悪いので大変。
課題の回答の表記の仕方を明確にしてほしい。
ポートフォリオの提出期限の記載が毎回間違っていたりと、学生の混乱を招いているので、分かりやすく管理して欲しい。
基礎疾患を抱えた患者さんの症例などを見たかった。

昭和大学3年生　チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目：全身がわかる歯科医師がなぜ必要か？
実施日：平成26年9月16日2限（担当：弘中）

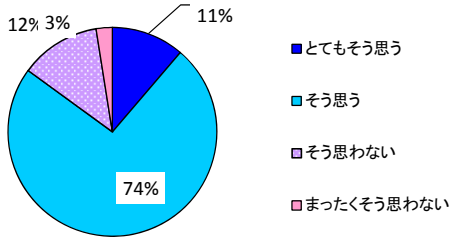
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



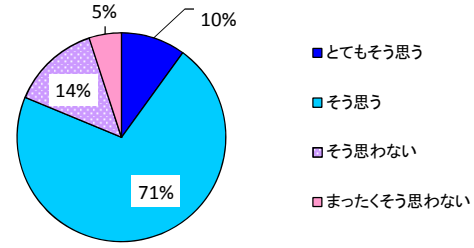
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



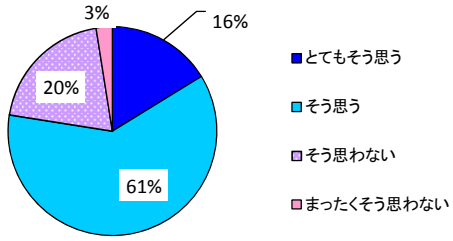
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



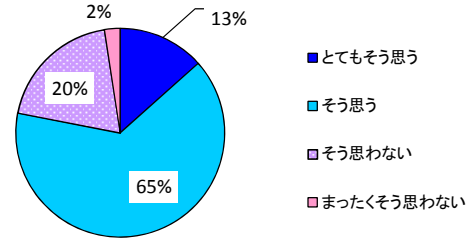
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



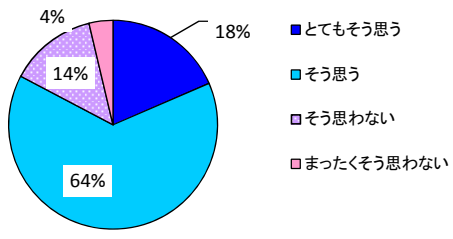
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



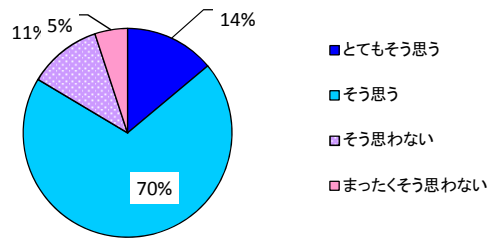
6.今回の授業の解答時間は十分であった



7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



昭和大学3年生　チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目:全身がわかる歯科医師がなぜ必要か？
実施日:平成26年9月16日2限(担当:弘中)

【自由記載】

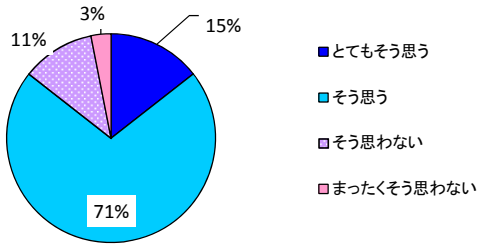
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
ビデオがわかりやすかった。（12名）
知識の確認が出来た。（5名）
口腔ケアが高齢者の健康の維持と生活の質の向上につながることが分かった。（5名）
パソコンを使っての簡単な回答形式だったので楽しく講義を受けられた。
問題と解説の組み合わせが分かりやすかった。
参加型だったので取り組みやすかった。

2.**今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。**
問題量が多い。(4名)
紙媒体で確認テストをしたほうがやりやすい。（3名）
提出する課題がわかりにくい。（2名）
読み込みが遅くて、なかなか次のページに接続されないことがありました。
e-ラーニングとリソース講義は分けておこなって頂きたい。
同じような問題を何度もやる必要性が分からない。
問題が難しかった。
パソコンは苦手。

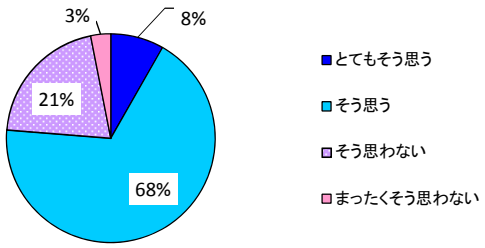
3. **その他気づいたことを書いてください。**
ビデオ教材が理解しやすかった。（2名）
パソコンを使うシステムは良いと思う。
e-ラーニングでリソース講義の復習ができなかった。
ネットを使った授業はあまり効率的ではない。
ネットワーク環境がよろしくない。

昭和大学3年生 チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目：脳梗塞を発症した患者から、医療の仕組みを学ぶ
実施日：平成26年9月30日1限（担当：弘中）

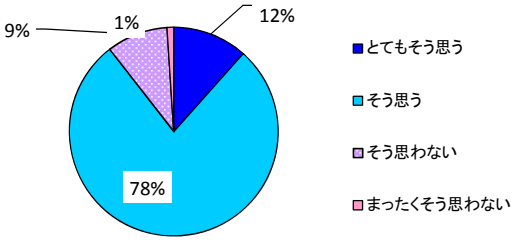
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



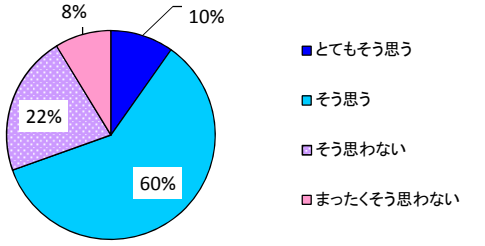
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



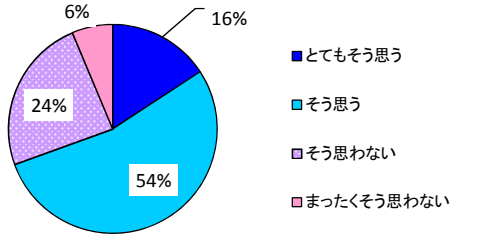
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



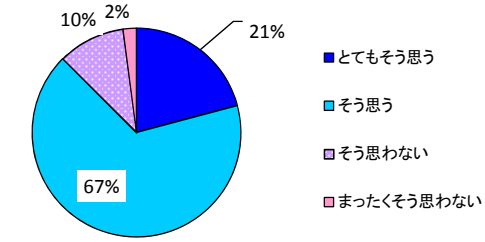
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



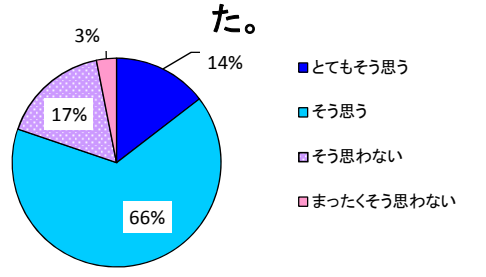
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



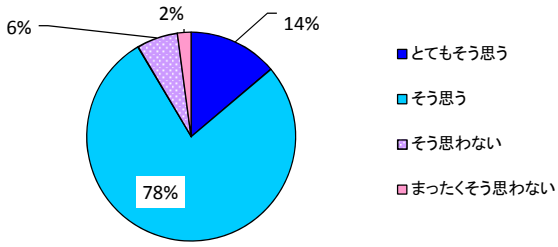
6.今回の授業の解答時間は十分であった



7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



昭和大学3年生 チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目:脳梗塞を発症した患者から、医療の仕組みを学ぶ
実施日:平成26年9月30日1限(担当:弘中)

【自由記載】

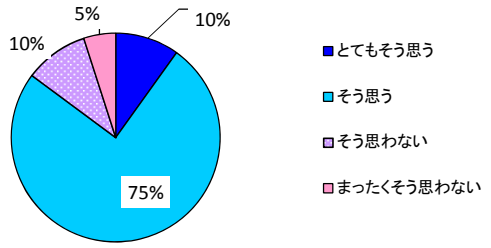
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
スライドがわかりやすかった。(22名)
急性期治療での歯科医療の役割を学べた。(7名)
資料をパソコンで見られるのがよかった。(4名)
復習テストがあるのでしっかり理解できているかを確認できる。(4名)
問題を解く時間が十分あった。(3名)
解いた後すぐ解説があるので自分が間違えたことや、理解できなかったことがわかってよかった。(3名)
授業の進行がちょうどよかった。
一次、二次、三次医療機関の違いを知ることができて勉強になった。
感染予防はとても大切だということが改めて分かった。
参加型だったのできちんと取り組めた。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
e-learningの操作がしにくい。(7名)
PCの接続環境を整えてほしい。(5名)
スライドを見るだけならばeラーニングを使う必要はない。(3名)
資料も配って欲しい。(2名)
回答に時間をかけすぎではないか。(2名)
PCの1画面に1ページが収まるようにしてくれたら解説が聞きやすい。
スライドにメモなどができないため、すこし不便であった。
テストは初見で解けないものが多い。簡単でもいいのでヒントになるような説明がほしい。

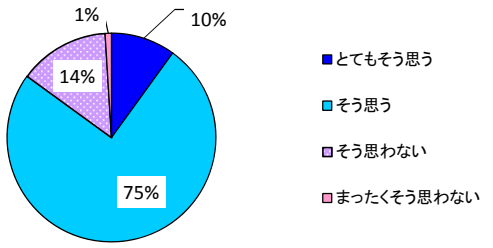
3. その他気づいたことを書いてください。
毎回この授業で自分の知識不足を確認できるため、良い機会となっていると思う。
小テストを回答し終わって送信しても、送信されていないことが多々ある。
解説の時にメモをとりたいので、講義資料などを配布してほしい。
パソコンを使った授業はまだ慣れない。
少しサイトの使い方がわかりにくい。
いきなり問題を解かせるより、授業で学んでから回答させてくれたほうがよいと思う。
問題が少し難しかった。

昭和大学3年生 チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目：脳梗塞を発症した患者から、医療の仕組みを学ぶ
実施日：平成26年9月30日2限（担当：弘中）

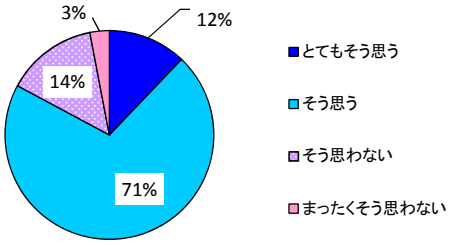
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



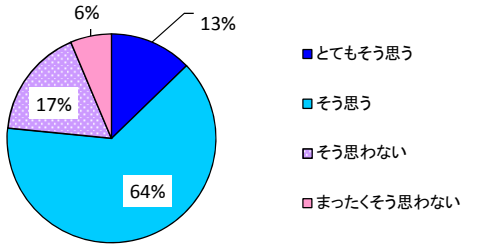
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



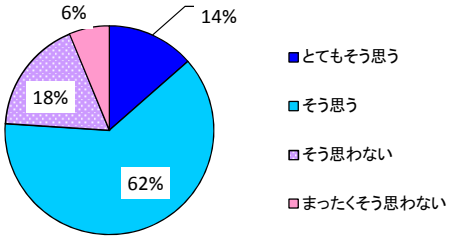
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



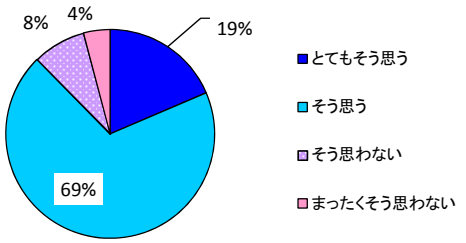
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



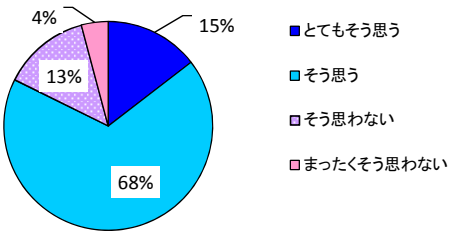
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



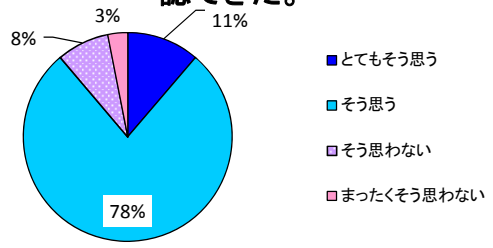
6.今回の授業の解答時間は十分であった



7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



昭和大学3年生 チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目:脳梗塞を発症した患者から、医療の仕組みを学ぶ
実施日:平成26年9月30日2限(担当:弘中)

【自由記載】

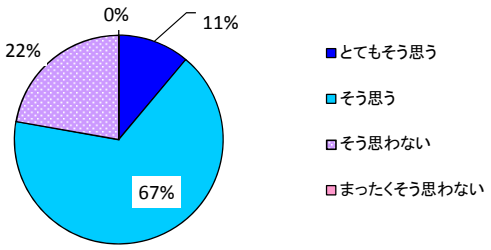
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
スライドが見やすかった。(14名)
チーム医療や歯科医師の役割をより詳しく知ることが出来た。(8名)
説明がわかりやすかった。(6名)
問題を解くことで理解が深まった。(3名)
急性期と慢性期での治療の違いを学べた。(3名)
パソコンを使うと、解答を作りやすく感じた。(3名)
問題を解く時間が十分にあった。
周術期の口腔ケアに関心を持った。
大切な図が複数回でてきた。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
e-learningの操作がしにくい。(6名)
手書きができるプリントが欲しい。(2名)
問題が抽象的で何を応えてよいかが分からない。(2名)
パソコンが苦手。
ICF,終末期ケアと緩和ケアの違いなどのもう少しつっこんだ内容を教えてもらいたかった。

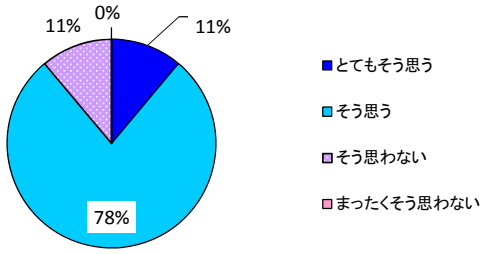
3. その他気づいたことを書いてください。
分かりやすかった。
楽しかった。
パソコン授業で目が疲れた。
治療の指針はどの職種が主に進めていくのかを知りたい。
褥瘡対策チームが不正解な理由がわからない

昭和大学3年生 チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目：口腔乾燥症と疾患①
実施日：平成26年9月30日3限（担当：美島）

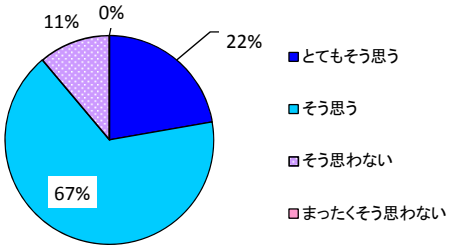
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



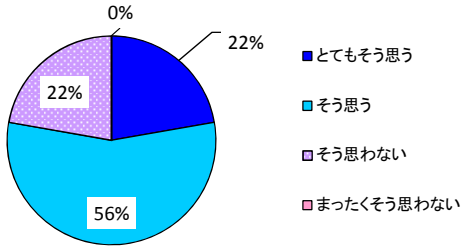
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



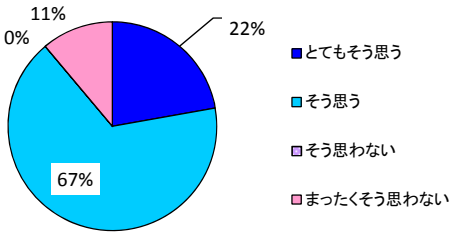
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



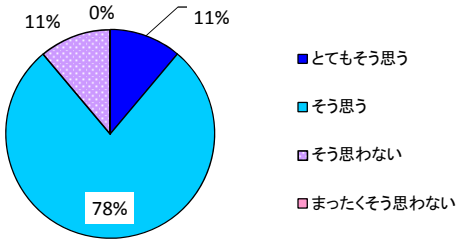
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



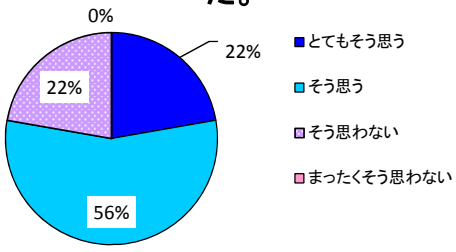
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



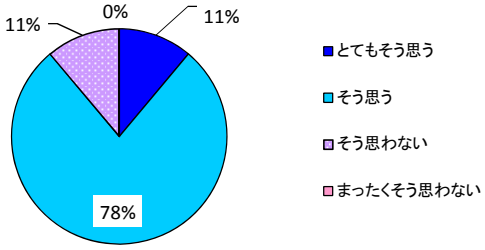
6.今回の授業の解答時間は十分であった



7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



昭和大学3年生 チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目:口腔乾燥症と疾患①
実施日:平成26年9月30日3限(担当:美島)

【自由記載】

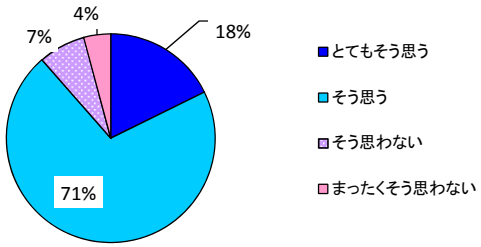
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
プリントがあるため書き込みなどができよかった。
配布プリントが理解を促進した。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
問題数が多すぎた。

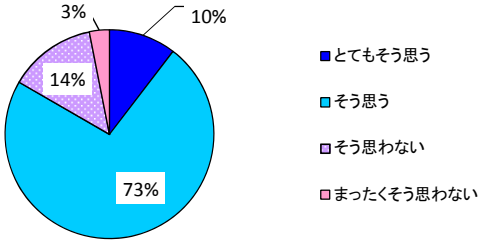
3. その他気づいたことを書いてください。
分かりやすかった。

昭和大学3年生 チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目：口腔乾燥症と疾患①
実施日：平成26年9月30日4限（担当：美島）

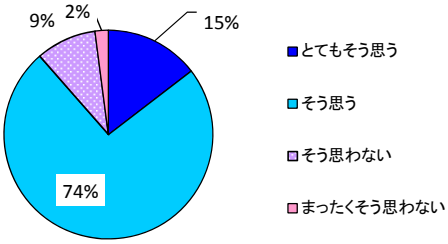
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



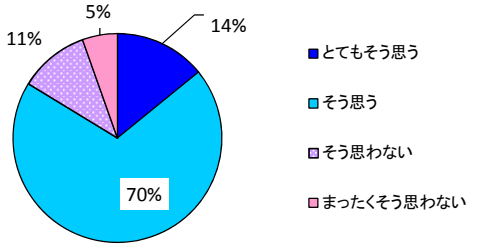
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



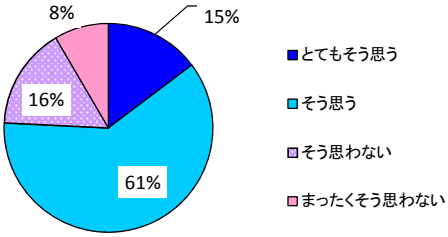
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



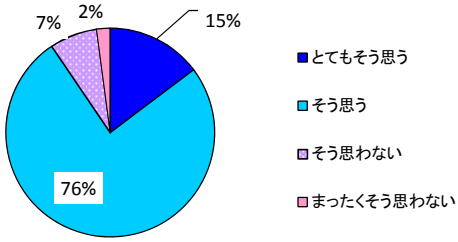
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



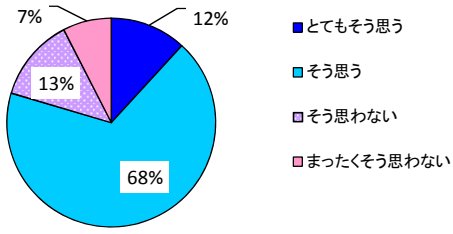
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



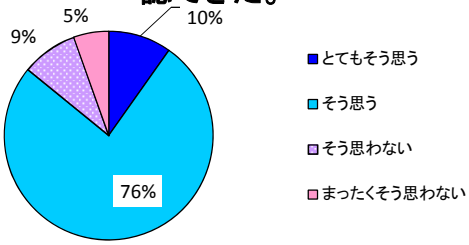
6.今回の授業の解答時間は十分であった



7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



昭和大学3年生　チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目:口腔乾燥症と疾患①
実施日:平成26年9月30日4限(担当:美島)

【自由記載】

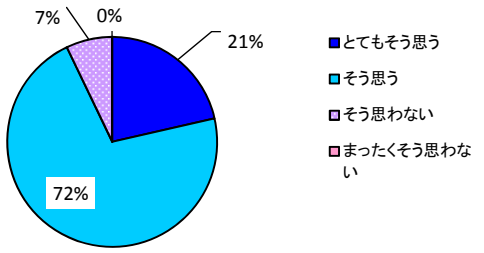
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
スライドが分かりやすかった。（8名）
口腔乾燥症の原因と症状を学ぶことができた。（7名）
ビデオを見て問題を解く形式がよかった。(4名)
復習問題があると理解が深まるので良かった。（5名）
講義資料をプリントでもくださったので、メモや補足を書きこめてよかった。(4名)
細かく説明してくれたためより理解をすることができた。
問題を解いた後にすぐに解説があるので良かったです。
操作に要する時間などの時間配分が難しい。
長い文章で解答する場合に、パソコンの方が楽だと思う。
臨床的な学習ができてよかったです。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
問題数が多すぎた。(5名)
正解に幅を持たせて欲しい。
〇×問題のとき、回答の順番を「〇×」の順で統一してほしい。
講義とeラーニングでの学習を分けてやってもらいたい。
同じ問題を解かせることが多すぎる。
PCの接続環境が良くない。
受験完了でトップ画面に戻ってしまう。
パソコンは苦手。

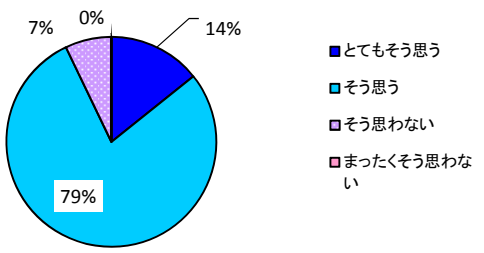
3.その他気づいたことを書いてください。
分かりやすかった。
楽しかった。
問題の解答の仕方が分かりにくい。

昭和大学3年生　チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目：口腔乾燥症と疾患②
実施日：平成26年10月7日1限（担当：美島）

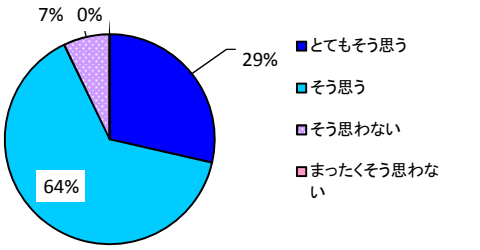
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



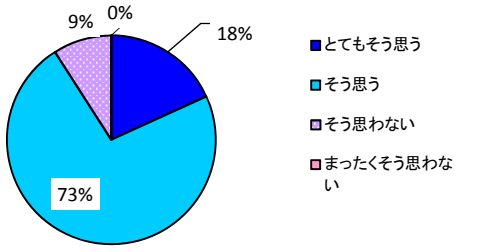
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



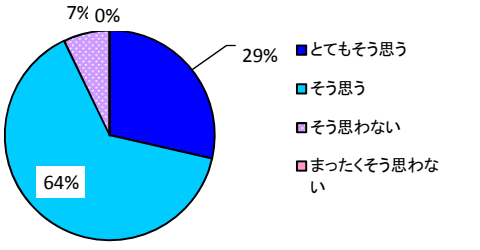
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



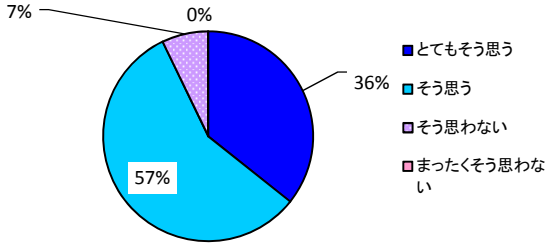
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



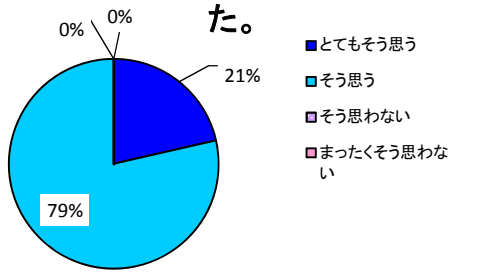
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



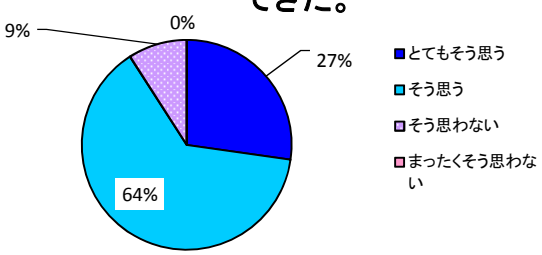
6.今回の授業の解答時間は十分であった



7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



昭和大学3年生　チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目：口腔乾燥症と疾患②
実施日：平成26年10月7日1限（担当：美島）

【自由記載】

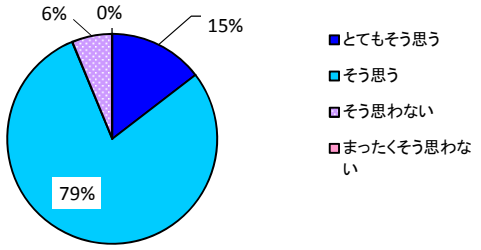
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
授業はわかりやすかった。
プリントがあったので書き込めてよかった。
同じ問題を何回も復讐することで知識が定着した。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
特になし。

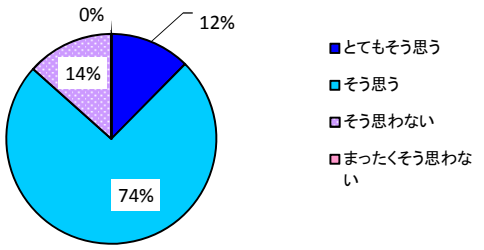
3. そ**の他気づいたことを書いてください。**
カラースライドで分かりやすかった。

昭和大学3年生　チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目：口腔乾燥症と疾患②
実施日：平成26年10月7日2限（担当：美島）

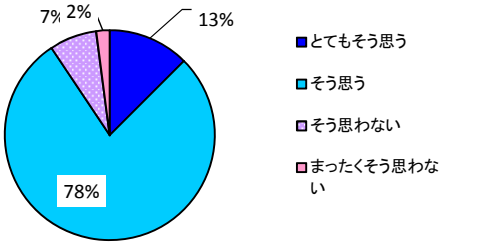
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



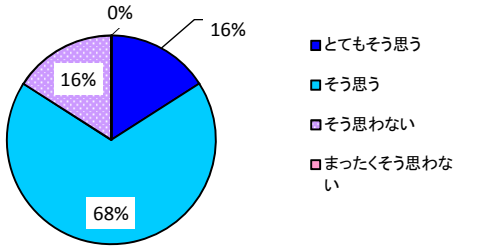
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



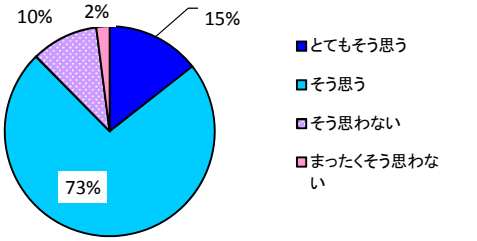
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



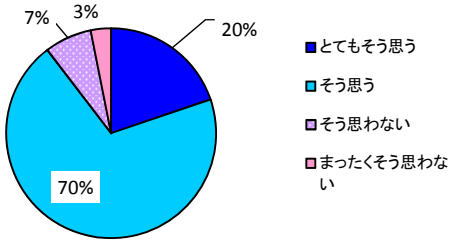
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



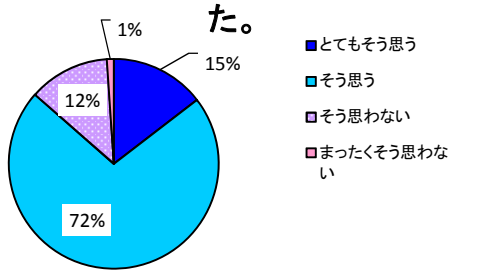
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



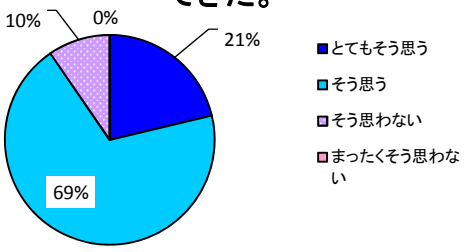
6.今回の授業の解答時間は十分であった



7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



昭和大学3年生　チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目:口腔乾燥症と疾患②
実施日:平成26年10月7日2限(担当:美島)

【自由記載】

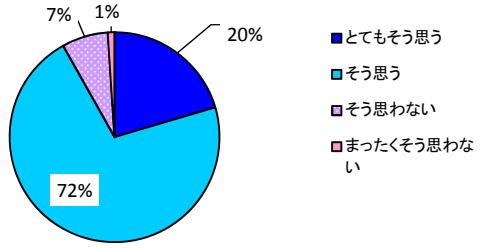
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
何回も同じ問題を解くので、覚えられたと思う。(8名)
スライドが分かりやすかったです。(4名)
プリントを配布してもらえたのでわかりやすかった。(4名)
口腔乾燥症の原因と治療を体系的に学ぶことができた。(4名)
復習をやる感覚でテストを行うことができた 比較的解きやすい問題だった。(3名)
最後に総括講義があることで基本的な知識がまとめられたと思う。(2名)
自分で答えを出してから解答が出るので良かった。
写真があってわかりやすかった。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
解答して正誤は表示されるのに、正解を示してくれないのは全く身に付かない。答えもしっかり載せてほしい。(4名)
前から何度も要望しているが、問題の入力が順不同でも良いものはそう設定してほしい。
リソース講義とeラーニングテストを分けておこなって頂きたい。
同じ問題が多すぎたところ。
次回からも配布プリントがあれば勉強しやすい。
PCは使いたくない。

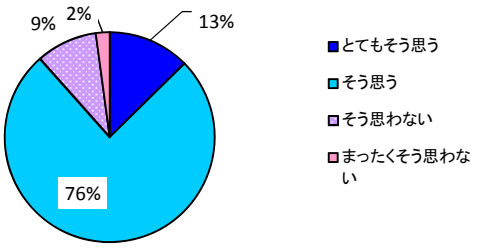
3.その他気づいたことを書いてください。
前回の講義時よりスムーズに行うことができたと思う。

昭和大学3年生 チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目：口腔診察・検査実習と疾患
実施日：平成26年10月14日1,2限（担当：美島）

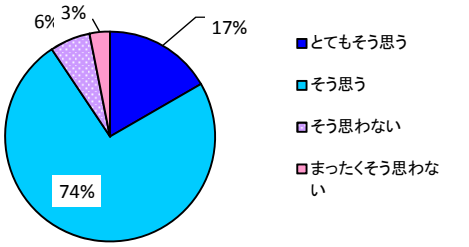
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



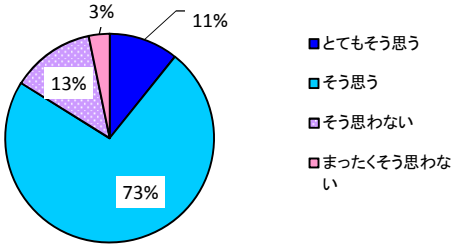
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



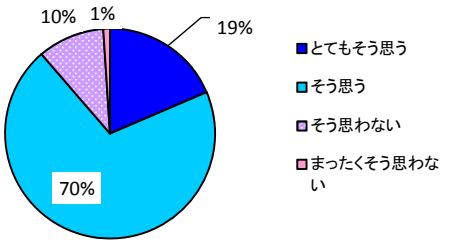
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



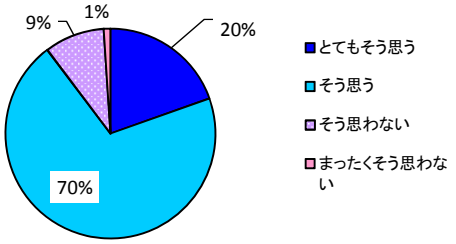
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



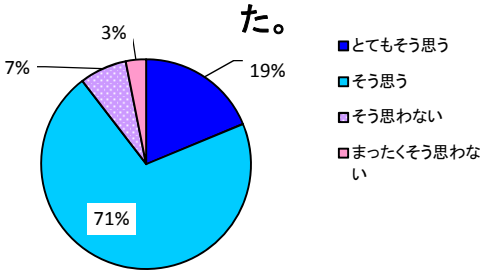
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



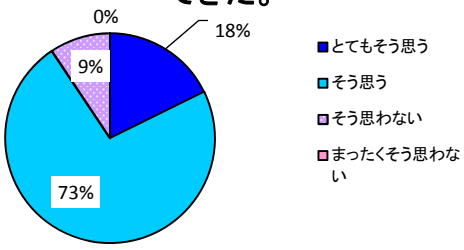
6.今回の授業の解答時間は十分であった



7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



昭和大学3年生 チーム医療と口腔医学Ⅰ
学習項目:口腔診察・検査実習と疾患
実施日:平成26年10月14日1,2限(担当:美島)

【自由記載】

1.今回の授業で良かったことを書いてください。
実際に自分で体験することによってイメージ・興味がわいた。実習後すぐにe-learningを行うことができたので、知識の定着化が図れた。(19名)

楽しく興味をもって取り組める内容だった。(3名)
100点取るまで合格できないのがとても良かった。勉強できた。(3名)
実際に唾液の分泌量を計測したら自分が口腔乾燥症の疑いがあることがわかりよかった。
テストされる側の気持ちがわかった。
パソコンを使うので操作がしやすかった。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
毎回書いているが、〇×の順番を固定してほしい。
○×問題で正答が×の場合、正しい答えを載せて欲しかった。
座席の移動がややこしかった。 声が聞こえにくかった。

3. その他気づいたことを書いてください。
試験の解答を送信してもチェックがつかないことが多々ある。
ガムを噛んで唾液分泌量が増加することを実感できた。
体験型の実習は理解が早い。

平成26年度　ITを活用した授業スケジュール　昭和大学

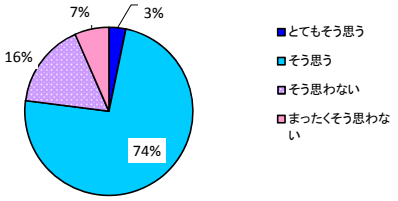
Ⅱ. STEP2《４年生》（臨床推論能力の養成）

昭和大学歯学部４年生に対する授業計画

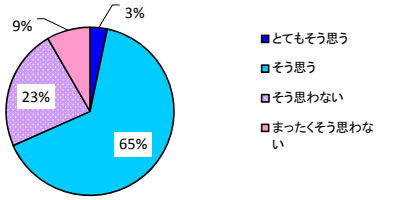
授業（回）（80分）	期間・内容					
	年月日	時限	学習項目	到達目標	担当	WG
授業0	平成26年9月18日（木）	4	**オリエンテーション ※口腔科学の基礎と展開（口腔科学）後半30分間で行う**	VPの使い方を修得する	片岡　竜太 教授 (歯学部　歯科教育推進室)	
授業1	平成26年9月30日（火）	3	**歯科診療と全身疾患 チーム医療と口腔内科**	本ユニットの目的を理解する。基礎疾患と歯科診療との関連についてe-ラーニングなどで学ぶ。チーム医療を行うにあたり、口腔内科的な知識がどのように必要であるかを理解する	片岡　竜太 教授 (歯学部　歯科教育推進室)	2
授業2		4	**薬物に関する情報収集と処方箋の書き方**	お薬手帳や医薬品添付文書から必要な情報を収集する。処方箋の書き方を学ぶ	加藤　裕久 教授 (薬学部　医薬情報解析学)	
授業3,4	平成26年10月7日（火）	3	**口腔乾燥を訴える患者に対する医療面接・口腔乾燥症の症状と診断**	口腔乾燥を訴える患者の鑑別診断についてe-ラーニングで学ぶ。口腔乾燥を訴える患者に対して医療面接で聞く内容について、VPやe-ラーニングで学ぶ。口腔乾燥症の症状や診断について学ぶ。	美島　健二 教授 (歯学部　口腔病理学)	1
		4			鎌谷　宇明 講師 （歯学部　顎顔面口腔外科）	1
授業5	平成26年10月14日（火）	3	**口腔乾燥症に対するケア**	口腔乾燥が見られる患者に対する口腔のケアについて学ぶ。	弘中　祥司 教授 (歯学部　口腔衛生学)	3
授業6		4	**高齢社会と歯科医療**	1.高齢者で多く見られる基礎疾患を列挙する。 2.不整脈について説明する。 3.心房細動を合併する高齢者の歯科治療中の注意点を列挙する。	片岡　竜太 教授 (歯学部　歯科教育推進室)	2
授業7,8	平成26年10月15日（水）	3	**情報リテラシー**	歯科医療を行う際に必要な医学的情報を検索できる。	片岡　竜太 教授 (歯学部　歯科教育推進室)	
		4				
授業9	平成26年10月21日（火）	3	**薬物に関する情報収集と処方箋の書き方**	お薬手帳や医薬品添付文書から必要な情報を収集する。処方箋の書き方を学ぶ	加藤　裕久 教授 (薬学部　医薬情報解析学)	
授業10		4	**特別の配慮が必要な患者に対する薬物治療**	高齢者、妊婦、小児と歯科診療で遭遇する頻度が高い疾患の患者 (高血圧、不整脈、虚血性心疾患)、脳卒中、糖尿病、喘息、骨粗鬆症など）に対する薬物治療について学ぶ。	木内　祐二 教授 (薬学部　薬学教育推進室)	
授業11	平成26年10月28日（火）	3	**薬物の副作用とその予防策**	薬物によって生じる代表的な副作用とその症状、治療、予防策を説明できる	山元　俊憲 教授 (薬学部　臨床薬学)	
授業12		4	**高齢者に対する服薬指導の実際を学ぶ**	医薬品と剤形の種類を学び嚥下障害や口腔乾燥を有する患者に対する服薬の実際を学ぶ。	倉田　なおみ 教授 (薬学部　地域医療薬学)	
授業13	平成26年10月29日（水）	3	**ＥＢＭと診療ガイドラインの活用**	代表的な疾患(循環器、脳血管障害)の診療ガイドラインと標準的な薬物治療を学ぶと同時に歯科診療との関連を考える。	加藤　裕久 教授 (薬学部　医薬情報解析学)	
授業14		4	**中間試験**	中間試験	片岡　竜太 教授 (歯学部　歯科教育推進室)	
授業15	平成26年11月5日（水）	3	**チーム医療における歯科医師の役割（急性期）**	脳梗塞などの疾患に罹患した患者に対して入院中に行うチーム医療の実際について、VPやe-ラーニングで学ぶ。	弘中　祥司 教授 (歯学部　口腔衛生学)	3
授業16		4	**チーム医療における歯科医師の役割（回復期）**	脳梗塞などの疾患に罹患した患者に対して退院後に行う地域連携医療の実際について、VPやe-ラーニングで学ぶ。	弘中　祥司 教授 (歯学部　口腔衛生学)	4
授業17,18	平成26年11月12日（水）	3	**基礎疾患を有する患者・がん化学療法、放射線治療中の患者に対する口腔ケアを学ぶ**	学部連携病棟実習、地域連携歯科医療実習に備えて、基礎疾患を有する患者・がん化学療法、放射線治療中の患者の口腔内の症状とそれぞれに対応した口腔ケアの実際を学ぶ。（旗の台5号館5階実習室を使用）	弘中　祥司 教授 (歯学部　口腔衛生学)	
		4				
授業19,20	平成26年11月19日（水）	3	**投与されている薬剤から患者の全身状態、口腔への影響を予測する。**	演習形式でお薬手帳を見て、患者の全身状態と口腔への影響を予測する方法を学ぶ。	倉田　なおみ 教授 (薬学部　地域医療薬学) 木内　祐二 教授 (薬学部　薬学教育推進室)	
		4				

昭和大学4年生 チーム医療と口腔医学Ⅱ
学習項目：歯科診療と全身疾患、チーム医療と口腔内科
実施日：平成26年9月30日3限（担当：片岡）

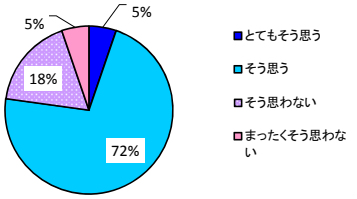
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



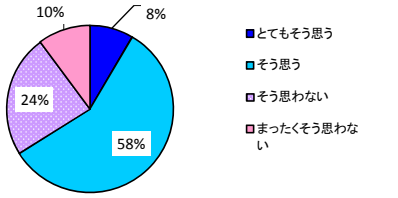
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



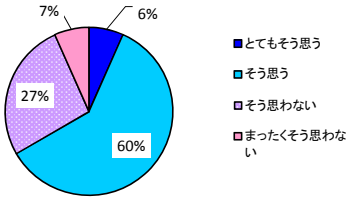
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



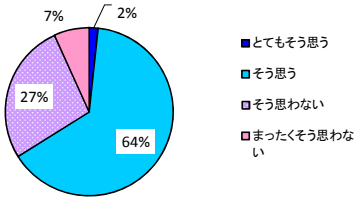
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



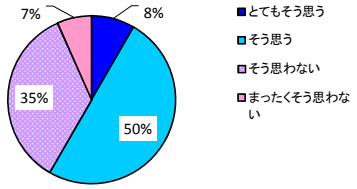
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



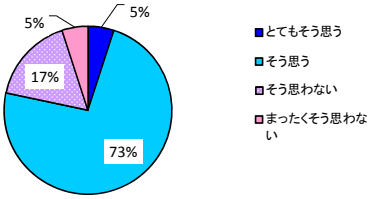
6.今回の授業の解答時間は十分であった



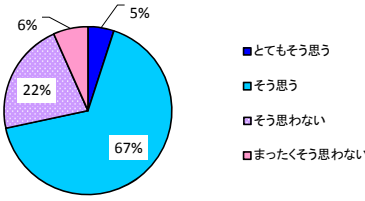
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



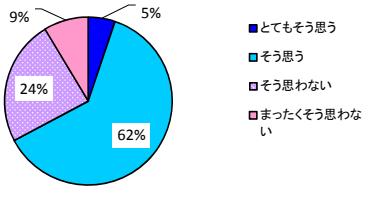
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



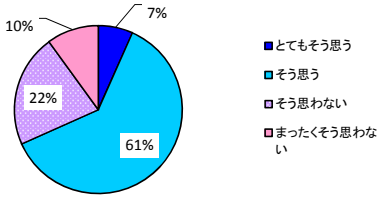
9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.VPを用いた授業は基礎的な知識をどのように臨床へ応用するか理解するのに役立った



11.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



昭和大学4年生 チーム医療と口腔医学Ⅱ
学習項目:歯科診療と全身疾患、チーム医療と口腔内科
実施日:平成26年9月30日3限(担当:片岡)

【自由記載】

1.今回の授業で良かったことを書いてください。
e-learningを使ったことで理解がしやすかった。(8名)
授業で習ったのが少し前の範囲のものだったので、思い出すのに役立った。(3名)
医療人としての常識的な知識を改めて確認することができた。(2名)
高齢者が罹患している疾患について詳しく知ることができた。
復習課題が提出する義務でないなら行いたい

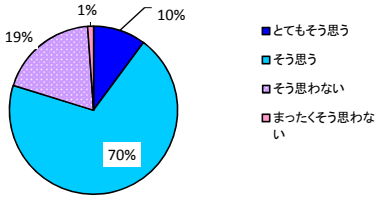
2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
スライドもe-learningでの復習時に見えるようにしてほしい。(2名)
解答時間が若干短かったです。
授業のテンポが悪いように感じた。
パソコンの不具合があった。

3. その他気づいたことを書いてください。
チーム医療、口医学の授業で似たものが多すぎるため、誤って目標書き出しなどの投稿を違うサイトにしてしまうことがありそうだった。 また、目標書き出しなどまとめて1つでもよいのではないのかと思った。

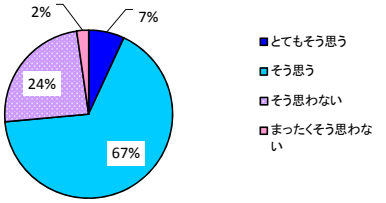
もう少し勉強しなくてはと思った。
毎回、何かの実験台に使われている気がする。

昭和大学4年生 チーム医療と口腔医学Ⅱ
学習項目：口腔乾燥を訴える患者に対する医療面接・口腔乾燥症の症状と診断
実施日：平成26年10月7日3,4限（担当：美島、鎌谷）

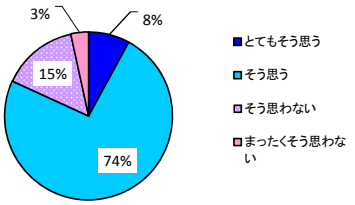
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



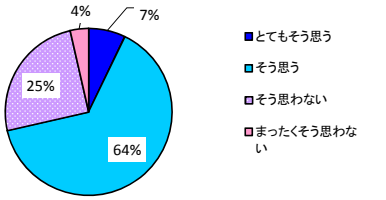
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



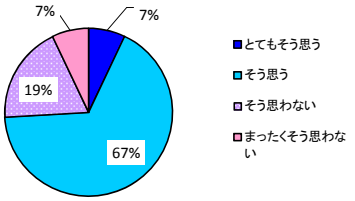
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



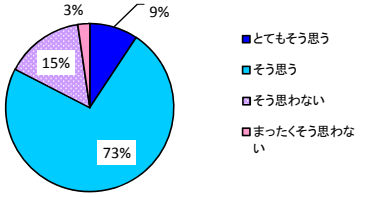
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



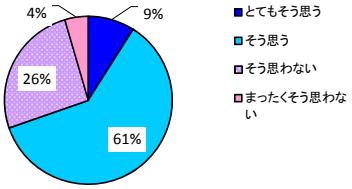
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



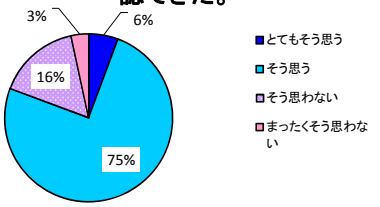
6.今回の授業の解答時間は十分であった



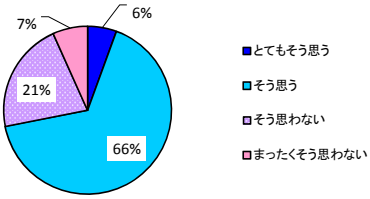
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



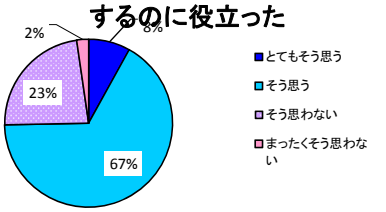
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



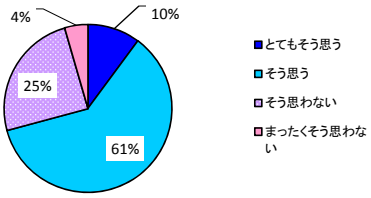
9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.VPを用いた授業は基礎的な知識をどのように臨床へ応用するか理解するのに役立った



11.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



昭和大学4年生 チーム医療と口腔医学Ⅱ
学習項目：口腔乾燥を訴える患者に対する医療面接・口腔乾燥症の症状と診断
実施日：平成26年10月7日3,4限（担当：美島、鎌谷）

【自由記載】

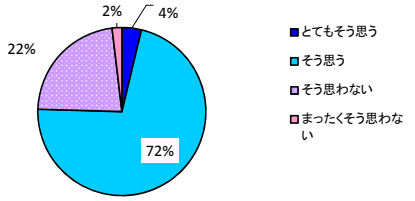
1.今回の授業で良かったことを書いてください。
同じ問題を何度も繰り返すことで覚えることができた。（6名）
口腔乾燥症についてよく分かった。（5名）
VPシステムで実践できたこと。（4名）
忘れていたところを思いだすことができてよかった。（2名）
講義を受けて、それに関連した問題に解答できること。
そしてすぐに正しい答えが出てくるため自分で答え合わせができるところ。
講義がわかりやすかった。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
ＶＰの使い勝手が悪い。 e-learningが複数回答に対応していない。（6名）
VP患者との会話がほとんど成り立たなかったことを改善してもらいたい。（4名）
同じ問題が多すぎる。（3名）
コース選択の際に名称が分かりにくいので、分かりやすいものに変更して欲しい。
3年の時に勉強したのと同じ範囲があるので、もっと詳しい内容を付け足してほしい。
パソコンが目につらい。
VPは必要なかったと思う。

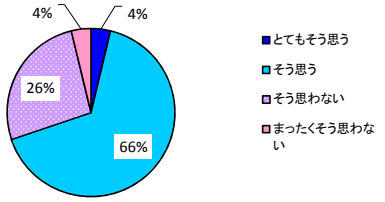
3. その他気づいたことを書いてください。
PCを使った授業が新鮮。
ポートフォリオ、eラーニングのシステム全体が複雑な気がする。
無理やりパソコンを使う授業を行わなくても良いと思う。

昭和大学4年生 チーム医療と口腔医学Ⅱ
学習項目：チーム医療における歯科医師の役割（回復期）
実施日：平成26年11月5日4限（担当：弘中）

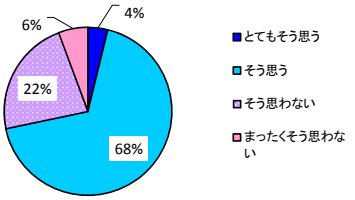
1. 今回の授業内容について理解しやすかった



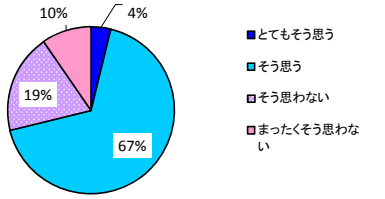
2. 今回の授業内容に興味や関心を持った



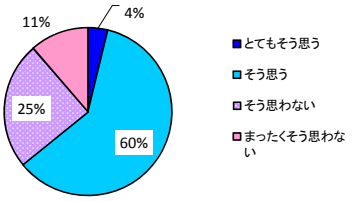
3. 今回の授業内容は自分のレベルに合っていた



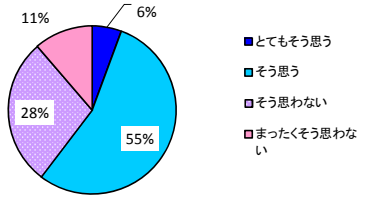
4.「事前学習」は授業に興味を持ち、理解するのに役立った



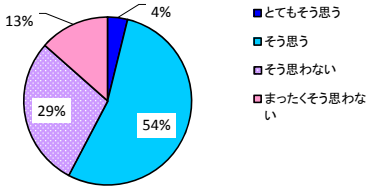
5.今回の授業のe-ラーニングの設問は解答しやすかった



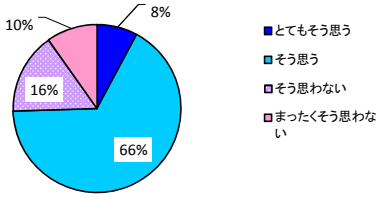
6.今回の授業の解答時間は十分であった



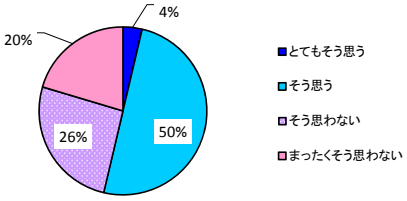
7.今回の授業でe-ラーニング・VPとリソース講義の組み合わせは良かった。



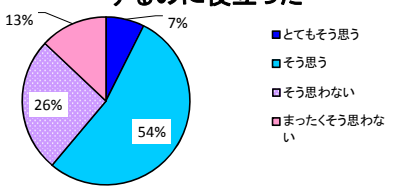
8.今回の授業で重要な内容を「まとめテスト」で身についたかどうか確認できた。



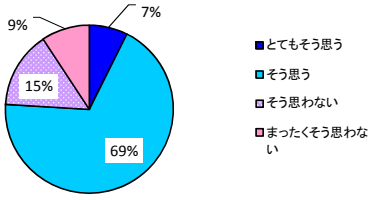
9.今回の授業でe-learningの操作は容易であった



10.VPを用いた授業は基礎的な知識をどのように臨床へ応用するか理解するのに役立った



11.「復習課題」があれば「復習課題」を使って復習したい



昭和大学4年生 チーム医療と口腔医学Ⅱ
学習項目:チーム医療における歯科医師の役割(回復期)
実施日:平成26年11月5日4限(担当:弘中)

【自由記載】

1.今回の授業で良かったことを書いてください。
紹介状の書き方を学べた。(3名)
問題に解答して答えがすぐに出てくるところ。
e-learning課題や講義は理解につながった。
臨床に役立つと思った。
基本が身についた。
復習できた。

2.今回の授業で改善して欲しいことを書いてください。
VPの精度が悪く少しの言葉の違いで認識してもらえなかったので、改善してほしい。(8名)
elearning とVPはやりにくかった。(2名)

授業中にVPが見られない、課題が終わらないことがあったので時間配分をもう少し考えてほしかった。また、課題の提出方法が違い、誤って送信していないことになっていたなどもう少しちゃんと説明がほしかった。

パソコンで行う授業が苦手。
サイトがややこしかった。
VPを使うのをやめてほしい。

3. その他気づいたことを書いてください。
VPをやる必要はあるのか。